文部科学省検定済教科書
高等学校 地理歴史科用

130 二宮 | 地総 704

地理総合

世界に学び地域へつなぐ



必修・地理総合の決定版！

豊かな題材・鮮度ある情報
基礎から大学入試まで対応





令和6年度用
（2024年度用）

二宮書店
内容解説資料

この資料は，令和6年度用高等学校教科書の内容解説資料として，一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則っております。

特色・内容紹介 ➡ p.2-33
学習者用デジタル教科書 ➡ p.34-35
準拠版ワークブック 教師用指導書 ➡ p.36-41
デジタル教材 ➡ p.42-43
年間指導計画 評価規準 ➡ p.44-47

二宮書店



地理総合

世界に学び地域へつなぐ

地総704
B5判・246頁

［代表者］
菊地俊夫　東京都立大学名誉教授

［著作者］
田中隆志　群馬県立藤岡中央高等学校教諭
新堀　毅　東京都立日比谷高等学校講師
松井圭介　筑波大学教授
松山　洋　東京都立大学教授
小林岳人　千葉県立千葉高等学校教諭
時実香奈子　豊島岡女子学園高等学校教諭
中村洋介　公文国際学園中等部・高等部教諭
矢部直人　東京都立大学准教授
株式会社 二宮書店

［編集協力者］
目代邦康　東北学院大学准教授
渡来　靖　立正大学教授
伊東敦子　早稲田実業学校中等部・高等部教諭
北﨑幸之助　攻玉社高等学校教諭
佐藤ゆきの　早稲田実業学校中等部・高等部教諭
沼畑早苗　お茶の水女子大学附属高等学校教諭

Message

菊地 俊夫（東京都立大学名誉教授）

地理総合では，地域の自然環境や歴史・文化環境や社会・経済環境を理解し，それらの環境条件を総合して考察して，個々の地域の性格を明らかにするとともに，地域を比較する方法も学びます。とりわけ，地域の生活文化に焦点をあて，対象となる生活文化の特徴が，自然環境や歴史・文化環境，および社会・経済環境から理解できるようになっています。そのため，本書は事例対象の選択や地域を総合的にみるユニークな視点，および地域を比較する体系的な方法や歴史の学びとの関連など多くの点で工夫され，教えやすい教科書となっています。そうはいうものの，地域の生活文化の性格は自然環境や経済環境など，１つの環境条件で短絡的に決まるものではないため，地域の生活文化の性格を複眼視して学ぶことは難しいといえます。しかし，その難しさゆえに地理総合には面白さもあります。生徒は地理総合を通じて地域の自然環境や歴史・文化環境や社会･経済環境を理解し，それらをジグソーパズルのピースのように埋め込んで，地域の性格という絵を完成させていくことでしょう。そのような絵を完成させることこそが生徒にとっての地理総合の学びとなることでしょう。

田中 隆志（群馬県立藤岡中央高等学校教諭）

地理総合では，紙地図や地理院地図などのさまざまな GIS を軸に，現代世界や国内諸地域，生活圏の様々な地理的事象について学習していきます。地理を学ぶ皆さんには，この機会に，地図や GIS を通して，様々な地理的事象や諸課題について，主体的に情報を収集し，読み取り，まとめ，考察する，地理的な見方・考え方を身に付けてほしいと思います。きっとそれは将来，よりよい社会を切り拓いていくための有効な力となるはずです。

中村 洋介（公文国際学園中等部・高等部教諭）

気候変動，格差，自然災害の増加…。SDGs では私たちの変容と行動が求められています。本書の豊富な主題図・グラフ・写真を根拠にして，たとえば，森林が減少している地域を探し，減少の理由を考え，「自分ごと」として解決に向けた変容を協議していく。課題解決とともに，国際理解のページでは，イントロの疑問をもとに，世界各地にみられる自然環境と人間社会のつながりや事象の背景をとらえ，多様性の理解とともに疑問を解き明かしていく。このような授業をイメージしています。

多様な世界の今がよくわかる教科書

1 必修の地理総合は，この1冊があれば安心。

●必修科目として必要な知識を，**バランスよく過不足なく**取り上げており，基礎から入試まで**教えやすく学びやすい**教科書になっています。
●新型コロナ，ウクライナ侵攻などによる**国際情勢の変化**や，気候変動，少子化の加速など**最新の統計**に対応し，本文・図版を積極的に更新しました。

2 4つの視点から学ぶ世界10地域。

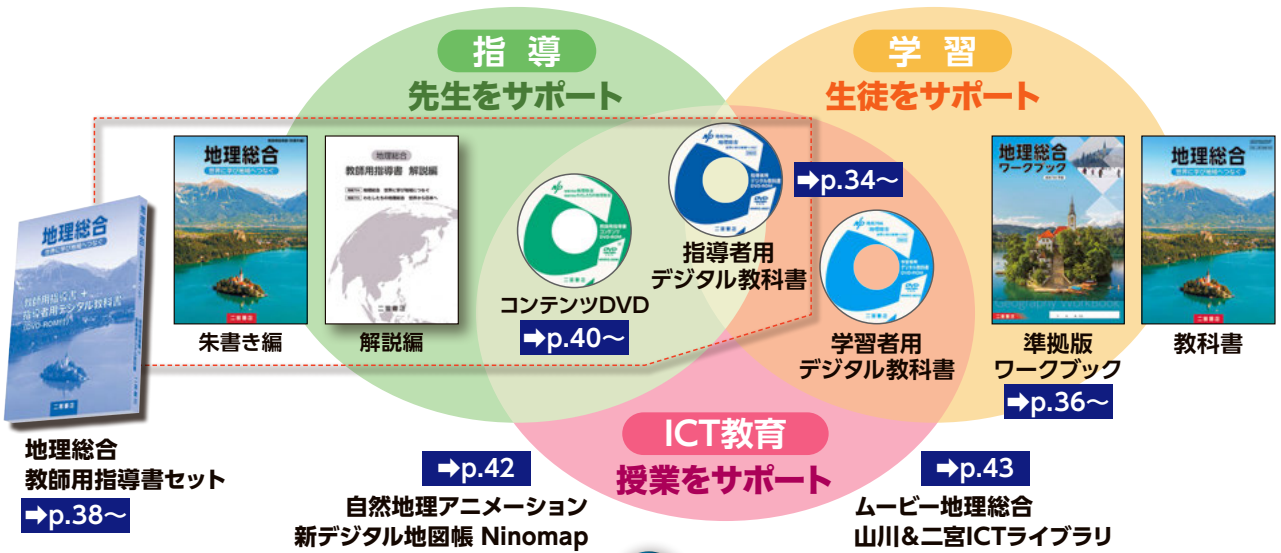
●第3章「世界各地の生活文化」では，**世界10地域**を「自然」「社会」「経済」「開発」の**4つの視点**に分けて取り上げました。
●4つの視点からそれぞれ必要な事例地域を選ぶことにより，学校の特性に応じた**多様な教え方**に対応することができます。

3 思考力・判断力・表現力を養う題材。

●1授業時（見開き）ごとの学習事項を明確にするとともに，自ら探究学習を行うための**特設ページ「ステップアップ」**を設けました。
●**SDGs（持続可能な開発目標）に対応した課題**を中心に，その背景から解決のための対策まで，**思考する力**を養います。
●地理学習を進めていくのに必要な**地図・GISの技能**が段階的に習得でき，地図や統計を正しく解釈し，**判断する力・表現する力**を養います。

地理総合をトータルサポート

カリキュラムの設計から授業の準備，日々の授業，そして定期考査まで，**豊富な素材でサポート**します！



第1章 地図とGISの活用

導入:
地理の扉～現代の世界地図が生まれるまで …… 12

1 球面上の世界 …… 14
1 位置の基準～地球上の緯度・経度 …… 14
2 時間の基準～時差と標準時 …… 16
2 世界からみた日本の位置と領域 …… 18
1 視点を変えてみた日本の位置 …… 18
2 国家とその領域 …… 20
3 海に広がる日本の領域 …… 22
4 日本の領域に関する問題 …… 24
3 国内や国家間の結びつき …… 26
1 国家間の結びつき …… 26
2 交通・通信による結びつき …… 30
3 貿易・物流による結びつき …… 32
4 観光による結びつき …… 34
4 暮らしのなかの地図とGIS …… 36
1 身の回りの地図を集める …… 36
2 地理院地図の活用 …… 38
3 地図・GISのしくみと役割 …… 42 ➡p.22

ステップアップ①
ぶらり散歩地図をつくろう。 …… 46

第2章 地理的環境の特色

導入:
写真から読み解く地理的環境の特色 …… 48

1 地形と生活文化 …… 50
1 変動帯とプレート …… 50 ➡p.8
2 河川がつくる地形と生活 …… 52
3 海岸の地形と生活 …… 54
2 気候と生活文化 …… 60
1 大気の循環 …… 60 ➡p.10
2 気候の地域性 …… 62
3 ケッペンの気候区分 …… 64
4 熱帯の自然環境と生活 …… 66
5 乾燥帯の自然環境と生活 …… 68
6 温帯の自然環境と生活 …… 70
7 亜寒帯・寒帯の自然環境と生活 …… 72
3 産業と生活文化 …… 74
1 農業の発展と生活文化 …… 74 ➡p.12
2 工業の発展と生活文化 …… 76
3 商業・サービス業の発展と生活文化 …… 78
4 宗教・言語と生活文化 …… 80
1 宗教の分布と生活文化 …… 80
2 言語の分布と生活文化 …… 82
3 移民と難民 …… 84
4 生活文化の多様性 …… 86

第3章 世界各地の生活文化

導入:
各地域の生活文化と地理的環境のかかわり …… 88

1 経済発展と生活文化の変化～東アジア …… 90
1 経済発展を支える自然・農業と生活文化 … 92
2 市場経済化と生活文化の変化～中国 …… 94
3 輸出による発展と生活文化の変化～韓国 … 96
4 経済発展による変化と課題 …… 98
2 宗教の多様性と生活文化～ASEAN諸国 … 100 ➡p.16
1 多民族社会とASEANの統合 …… 102
2 宗教にねざした生活文化と産業 …… 104
3 多様な宗教・言語と経済統合による課題 … 106
3 水の恵みと生活文化～南アジア …… 108
1 河川による恵みと生活文化 …… 110
2 水の恵みによる発展と課題 …… 112
4 イスラーム社会の多様性と生活文化～イスラーム圏 … 114
1 乾燥地域とイスラームの社会 …… 116
2 経済発展とイスラームの社会の変化 …… 118
3 イスラーム圏の現状と課題 …… 120
5 多様な気候と生活文化～アフリカ …… 122 ➡p.14
1 多様な自然環境と生活文化 …… 124
2 経済成長と自然環境の変化による課題 … 126

●1授業時（見開き）ごとの学習事項を明確にするとともに，自ら探究学習を行うための**特設ページ「ステップアップ」**を設けました。

6 経済統合による生活文化の変化～EUと周辺諸国 … 128
1 経済発展の礎となった自然環境と農業 … 130
2 産業・交通の発達による一体化 …… 132
3 統合を進める背景と言語・宗教の多様性 134
4 経済統合と政治統合の進展と課題 …… 136
7 寒冷な気候と生活文化～ロシア …… 138
1 寒冷な気候と生活・産業 …… 140
2 寒冷地域の開発による成長と課題 …… 142
8 グローバル化による生活文化の変化～アメリカ・カナダ 144
1 経済発展の基盤となった社会の多様性 …… 146
2 大規模な農業とグローバルな食文化 …… 148
3 グローバル化による変化と課題 …… 150 ➡p.18
9 土地の開発による生活文化の形成～ラテンアメリカ … 152
1 開発による農牧業の発展と生活文化 …… 154
2 開発による発展と社会にみられる課題 … 156
10 植民と移民による生活文化の形成～オセアニア … 158
1 植民による開発と生活文化 …… 160 ➡p.20
2 移民と多文化社会にみられる課題 …… 162

ステップアップ②
各地域の生活文化を比較してみよう。 …… 164

豊富な題材・鮮度ある情報

地図・GIS

●地図・GISの基礎的な技能を重視し，**アナログ地図とデジタル地図**の両方で学習ができるように配慮しました。
●**海洋・物流教育**に対応し，海底資源や水運に関する題材を掲載しました。

国際理解

※ 自然・社会・経済・開発から，それぞれ１事例を選んで学習

●それぞれの事例地域の先頭には，多様な自然環境・生活文化をビジュアルに大観できる**ギャラリーページ**を設けました。
●**自然から産業，文化，現状と課題**まで，体系的に学ぶ構成になっています。

国際協力

●**SDGs（持続可能な開発目標）**に対応し，地球的課題が相互に影響し合っていることを学ぶコラム・特設ページを設けました。
●最新の**写真・主題図・統計**などの題材から，課題の本質に鋭く迫ります。

防災・地域調査

●地域により異なる**自然災害リスク**に対応し，さまざまな事例とハザードマップを取り上げ，**適切な防災のあり方**を考えさせます。
●教科書で学んできた地図・GISの技能を活かして**地域の課題**に取り組み，**地図に表現し，解決方法を提案**する力を身につけます。

第4章 地球的課題と国際協力

導入:
相互に関連する地球的課題～SDGs ……166

1 地球環境問題 ……168
1 環境問題と持続可能な社会 ……168
2 国境を越える汚染 ……170
3 森林減少・砂漠化とその対策 ……172
4 気候変動とその対策 ……174 ➡p.26
2 資源・エネルギー問題 ……176
1 鉱物資源・エネルギー資源とその課題 ……176
2 資源のリサイクル・再生可能エネルギー ……180
3 人口・食料問題 ……182
1 人口と人口問題 ……182
2 世界各地の人口問題 ……184 ➡p.28
3 二つの食料問題 ……186
4 食料問題の背景と解決策～サブサハラ ……188
4 居住・都市問題 ……190
1 発達する都市 ……190
2 都市への人口集中にともなう問題 ……192
3 居住・都市問題と都市計画 ……194

ステップアップ③
「誰も置き去りにしない世界」を考える。 …… 196

第5章 生活圏の諸課題

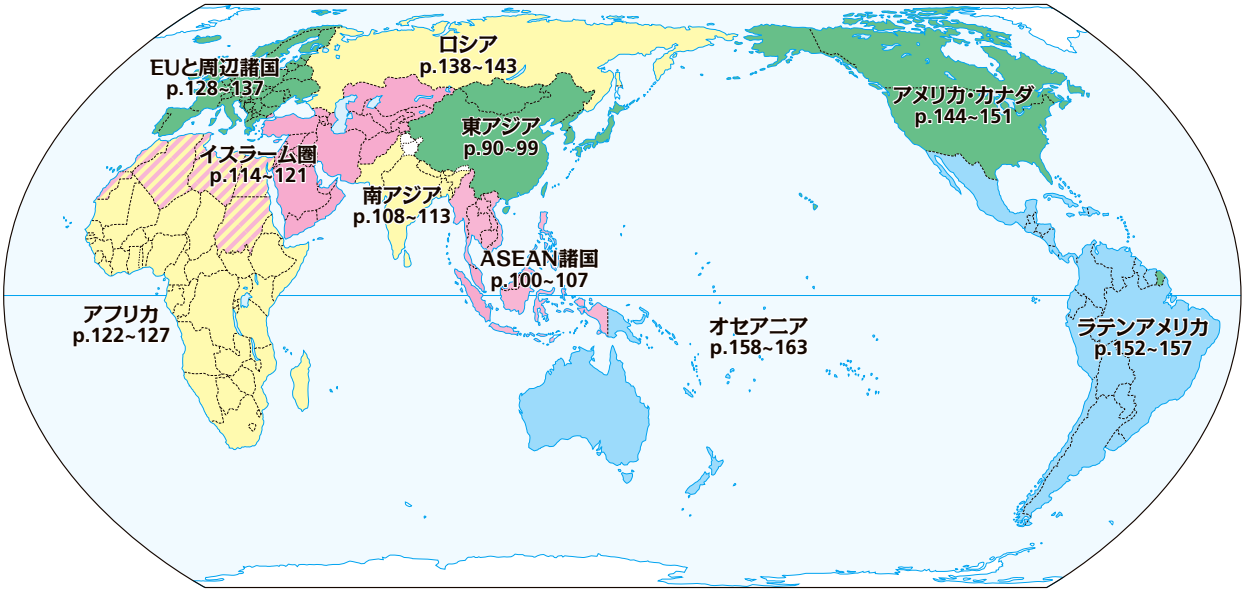
1 日本の自然環境と防災 ……198
導入:
世界地図でとらえる自然災害のリスク ……198
1 世界からみた日本の地形の特色 ……200
2 世界からみた日本の気候の特色 ……202
3 風水害と防災 ……204
4 火山の噴火と防災 ……208
5 地震・津波と防災 ……212
6 都市型災害と防災 ……216 ➡p.31
7 防災への心構え～自助・共助・公助～ ……218

ステップアップ④
地図を防災・避難行動に役立てよう。 ……220

2 生活圏の諸課題と地域調査 ……222
導入:
地理の力で地域の課題を解決しよう。 ……222
1 主題図からみた日本の特徴と課題 ……224
2 地域調査① 事例地域の選定～事前調査 ……226
3 地域調査② 現地調査～調査地図の作成 ……228
4 地域調査③ 他地域との比較～まとめ ……230 ➡p.32

ステップアップ⑤
地域調査の結果を発信しよう。 ……232

異文化理解を促す多彩な事例



◎第３章で着目する地理的環境と事例

地理的環境	着目する事例	節	ページ
自然	水の恵み	③水の恵みと生活文化～南アジア	108 ～ 113
	多様な気候	⑤多様な気候と生活文化～アフリカ	122 ～ 127
	寒冷な気候	⑦寒冷な気候と生活文化～ロシア	138 ～ 143
社会	宗教の多様性	②宗教の多様性と生活文化～ ASEAN 諸国	100 ～ 107
	イスラーム社会の多様性	④イスラーム社会の多様性と生活文化～イスラーム圏	114 ～ 121
経済	経済発展	①経済発展と生活文化の変化～東アジア	90 ～ 99
	経済統合	⑥経済統合による生活文化の変化～ EU と周辺諸国	128 ～ 137
	グローバル化	⑧グローバル化による生活文化の変化～アメリカ・カナダ	144 ～ 151
開発	土地の開発	⑨土地の開発による生活文化の形成～ラテンアメリカ	152 ～ 157
	植民・移民と多文化社会	⑩植民と移民による生活文化の形成～オセアニア	158 ～ 163

- 自然・社会・経済・開発のそれぞれについて，ふさわしい事例地域を取り上げ，全体として**世界諸地域をもれなく**掲載しています。
- 生徒の異文化理解を促すために，**歴史的背景や，現在の生活文化の多様性を重視**して構成しています。

主体的な学習を促す紙面構成

本文ページに出てくる要素

イントロ　見開きで学ぶことについて，着目点を示した導入文です。

まとめと探究　見開きで学んだことの定着をはかり，探究を促します。

図表の読み取りの指示や，本文と関連した簡単な作業例を示しています。

豆知識　見開きで学ぶことに関連したトリビアや，関連する知識を載せています。

情報源　学んだことに基づき，さらに自ら調べて探究する際に役立つ情報源です。

- 見開きごとに**「イントロ」「まとめと探究」**を設け，学習事項を明確化しました。
- 写真やコラムには，**アニメや音楽，料理など，身近な題材**を多く揃えました。
- 好奇心や探究を促す**「豆知識」「情報源」**をそれぞれ**82点**掲載しました。

➡次ページからの見開き見本をご覧ください。

生徒の興味・関心を引くコラム



より深く，楽しく地理を学習するための
トピックを集めたコラムです。

飛び地だらけの町～ベルギーとオランダの国境 … 21
日本の内航海運 … 33
外国人観光客への対応 … 35
地図でオリエンテーリング … 37
熱帯低気圧 … 67
アラル海の悲劇 … 69
地球の反対側からやってくるチリの果物 … 71
高山地域の暮らし … 73
平成日本・ヒット商品の変化を考える … 79
インドの複雑な祝祭日 … 83
難民問題と日本の関わり … 85
日系ブラジル人との交流 … 87
中国・朝鮮半島の食文化と香辛料 … 93
北朝鮮の現状 … 97
東ティモールの現状 … 103
インドネシアのイスラーム … 105
インドカレーの地域性 … 111
バザールとモスク … 117
ドバイの発展 … 119
アフリカの輸出向け漁業 … 125
おしゃれなサプール … 126
コートダジュールのバカンス … 135
イヌイットの暮らし … 147
「オージービーフ」の好みも変わる … 161
オゾン層の破壊 … 170
「緑の長城」計画 … 173
スマートグリッドの導入 … 181
フランスの少子化対策 … 185
日本と台湾との相互支援 … 219



世界の各地域と日本の，産業や
生活文化のつながりを紹介する
コラムです。

台湾と日本の交流 … 99
マレーシアで親しまれている盆踊り … 107
バングラデシュでの水道事業支援 … 113
日本で暮らすムスリム … 121
ケニア産の切り花 … 127
パリのリトルトーキョーとラーメン人気 … 137
アムール川と親潮 … 143
日本とアメリカで共同開発する航空機 … 151
カリブ海の音楽と日本 … 157
オーストラリアの高校生と日本語 … 163



SDGs（持続可能な開発目標）に
関連した課題について，相互の
つながりを考えるコラムです。

気候変動への緩和策と適応策 … 175
人口問題と食料問題のつながりを考える … 189
都市問題のつながりを考える … 193



自然災害と向き合い，様々な工夫
をしてきた先人たちの歴史的な
取り組みを紹介するコラムです。

輪中と水屋 … 205
天地返し … 209
自然災害伝承碑 … 213



地理を学習し，課題に関する
資料をまとめるために必要
な技能を，段階を追って身に
つけます。

世界各地の時差を計算してみよう … 17
写真と地図で見る日本の東西南北端 … 23
主題図・グラフの読み方 … 28
地理院地図・地形図の見方 … 40
地理院地図・地形図の読図① 海岸段丘 … 56
地理院地図・地形図の読図② 砂州と潟湖 … 57
p.24← 地理院地図・地形図の読図③ 扇状地 … 58
p.11← 雨温図とハイサーグラフ … 65
国際機関から情報を収集する … 169
写真や統計から発電所の立地条件を考える … 179
人口ピラミッドを読み解く … 183



GIS（地理情報システム）を
活用して，主題図を読み解
いたり，作成したりする技能
を身につけます。

GISで街の特徴をさぐってみよう … 44
地理院地図・地形図の読図④ 自然堤防 … 59 →p.25
WebGISで大気汚染の状況を知る … 171
通勤圏・通学圏を地図化する … 191
新旧地形図の比較から水害を考える … 206
噴火ハザードマップを読み解く … 210 →p.30
地震・津波ハザードマップを読み解く … 214
階級区分図の作成 … 225

1 地形と生活文化

景色の違いはどこから来るのだろう，暮らしとどんなふうにつながっているのだろう？

ポイント①
基礎から大学入試まで対応

写真や図解によるビジュアルな構成で，基礎的な事項をわかりやすく示しています。



⬆1 **アルプス山脈の山岳観光地**（スイス・ラウターブルンネン，2018年8月撮影）　写真中央はクライネシャイデック駅。



⬆2 **カムチャツカ半島のカリムスキー山の噴火**（ロシア，2016年11月撮影）　一帯は自然保護区になっていて，世界自然遺産にも登録されている。



⬆3 **アイスランドのギャオ**（シングヴェトリル国立公園，2018年7月撮影）　プレートの境界の海嶺が陸上にあらわれていて，火山もある。世界最古の近代議会「アルシング」が開催された場所で，世界文化遺産に登録されている。

イントロ
地球には陸地にも海底にも凹凸があり，複雑な地形になっている。なぜそのような地形が生まれたのだろうか。

イントロ
見開きで学ぶことについて，着目点を示した導入文です。

1 変動帯とプレート

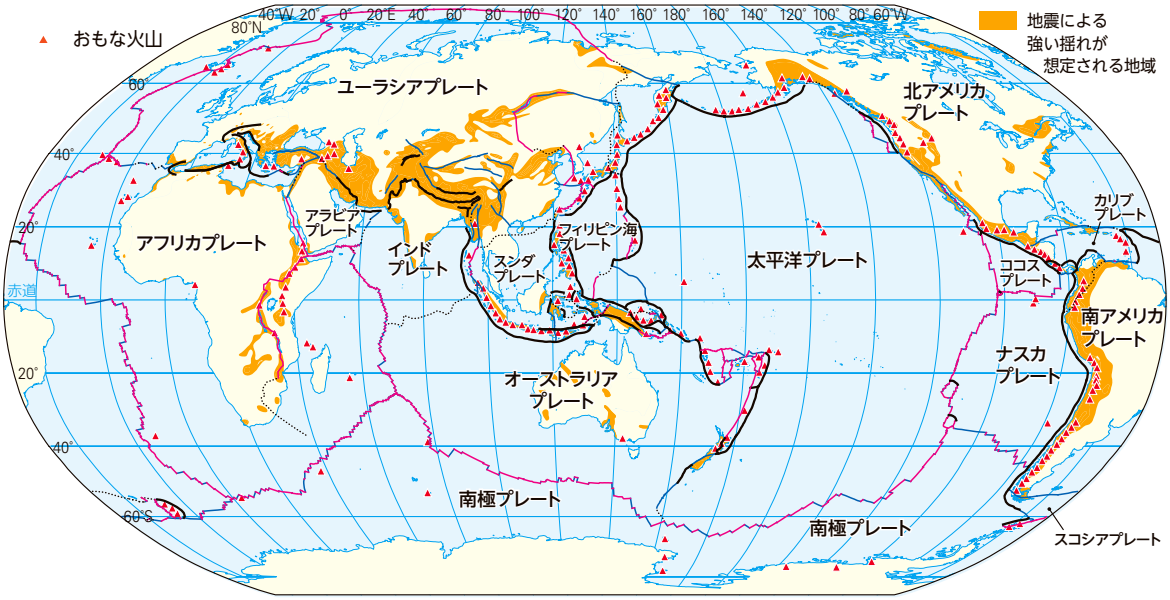
地形をつくる力

地形をつくる力には，**内的営力**（ないてきえいりょく）と**外的営力**（がいてきえいりょく）がある。内的営力は地球内部の熱エネルギーによる力で，土地を隆起，沈降，移動させたり，火山活動をおこしたりする。内的営力が強く働く地帯を**変動帯**（へんどうたい）❶とよび，ここでは**地震**（→p.212）や火山の**噴火**（→p.208）が多発している（**写真2**）。外的営力は太陽エネルギーと地球の重力をエネルギー源にした力で，川や海などの水の流れや，氷河をつくったり風をおこした[illegible]**侵食**（しんしょく）する。侵食により[illegible]をかけて地形をなだら[illegible]

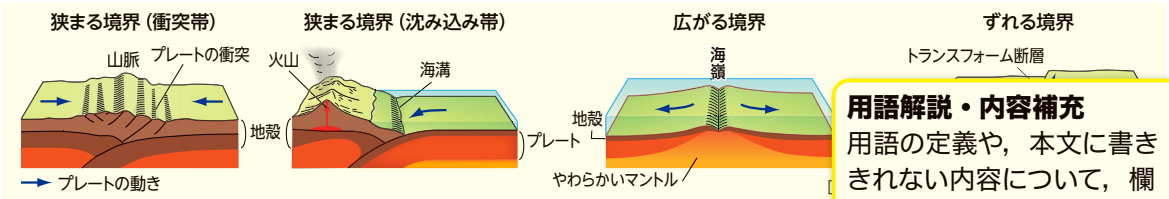
❶ **変動帯**
地殻変動や火山活動が活発な帯状の地域をいう。

豆知識（計82箇所に掲載）
見開きで学習することと関連したトリビアや補足情報を載せています。

豆知識　**世界の最高地点と最低地点の標高差は？**　世界の最高地点はエベレストの8,848m。最低地点はマリアナ海溝のチャレンジャー海淵の－10,920m。その差は19,768mもある。



4 プレートの境界　プレートの境界でも，狭まる境界の沈み込み帯では火山の噴火や地震が多い。



5 プレート境界の型
四つのプレート境界の模式図。火山はどのような場所にみられるかを確認しよう。

プレートテクトニクス

地球の表面は，厚さ数十～100kmほどの**プレート**❶とよばれる岩盤で覆われている。プレートは図4のように十数枚に分かれていて，[redacted]動するという考え方を**プレートテクトニ[redacted]**

プレートの境界は，四つの型に分け[redacted]ートが近づくところを**狭まる境界**といい，衝突帯と沈み込み帯がある。いずれも地震活動が活発で，衝突帯では，地球表層の岩石の厚みが増してヒマラヤ山脈（→p.109）やアルプス山脈（→p.130）（**写真1**）などの大山脈ができる。日本海溝などの沈み込み帯では，[redacted]マグマを生むため，海溝の大陸側に火[redacted]

二つのプレートが離れるところを[redacted]ントルからマグマが上昇し，新しい岩[redacted]**溝帯**ができる（**写真3**）。二つのプレートが互いに行き交う境界は**ずれ[redacted]**地帯になってい[redacted]**定陸塊**）といい，[redacted]どおきない。

情報源　**今日はどこで地震が発生している？**　「Today's Biggest Earthquakes」というウェブサイトでは，当日に世界で発生した地震の震源を地図上に表示することができる。

鉛筆マーク
図表の読み取りの指示や，本文と関連した簡単な作業例を示しています。

情報源（計82箇所に掲載）
自ら調べて学習する手がかりとなるウェブサイトや資料を紹介しています。

用語解説・内容補足
用語の定義や，本文に書ききれない内容について，欄外で丁寧に説明しています。

❶ プレート
海洋プレートは大陸プレートより比重が大きいため，両プレートが衝突すると，海洋プレートが沈み込む。そこに海溝が生まれ，沈み込みによる反動で地震がおこる。

図4と地図帳の地形のページを比較し，海溝，海嶺，起伏のある山地とプレートの境界の関係を確認しよう。

まとめと探究
2つの問いにより，見開きで学んだことの定着をはかり，探究を促します。

まとめと探究
Ⓐ狭まる境界と広がる境界にはどのような地形がみられ，地震と火山はどのような関係にあるか，まとめてみよう。
Ⓑ起伏のある山脈の周辺や火山のある地域の暮らしには，どのような自然の恩恵があるか，調べてみよう。

2 気候と生活文化

気候の違いと世界の多様な生活文化は，どのように関わりあっているのだろうか？

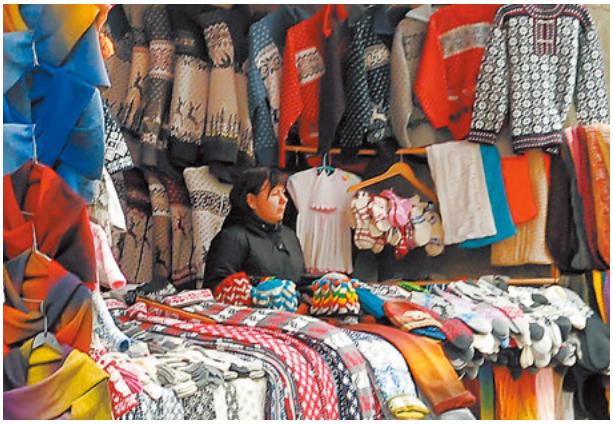
読み解くことで知識・技能が身につく「地理写真」を，大きく掲載しました。



⬆1 トンレサップ湖の雨季と乾季
（カンボジア，左は2018年10月，右は2019年3月撮影）



⬆2 タピオカチップスを売る店
（インド・ケーララ州，2018年2月撮影）



⬆3 セーターや靴下を売る店
（エストニア・タリン，2012年3月撮影）

1 大気の循環

イントロ

気候の違いをもたらす気候因子には，どのようなものが か？

二次元コード（計41箇所に掲載）
動画や写真，関連ウェブサイトへのリンクや，資料のダウンロード先を載せています。

◉カンボジアのトンレサップ湖の周辺を，写真を切り替えながら表示してみよう。

写真1〜3から読み取れる特徴を，書き出してみよう。

気候とは

気象が短期間の大気の状態をあらわすのに対し，**気** 地域で1年周期で繰り返される大気の 数づけ，地域差をつくるのが**気候要素** で，気温や降水量，風向，風速，湿度などがある。気候要素に影響を与えているのが**気候因子**で，緯度や標高，海陸分布，地形，海流，海岸からの距離などがある。こうした気候因子の違いが，気候の特色や違いを生み出している。気温や降水量など，地域により異なる気候の特徴は，そこで暮らしている人々の衣食住など，**生活文化**と密接に関連している（**写真1**〜**写真3**）。

豆知識 **火山の噴火が気候を変える？** 大規模な火山噴火が起きると，噴出物によって日射が遮られ気温が下がる。1993年の日本の冷夏は，2年前のフィリピンのピナツボ山の噴火が原因だった。

雨温図とハイサーグラフ

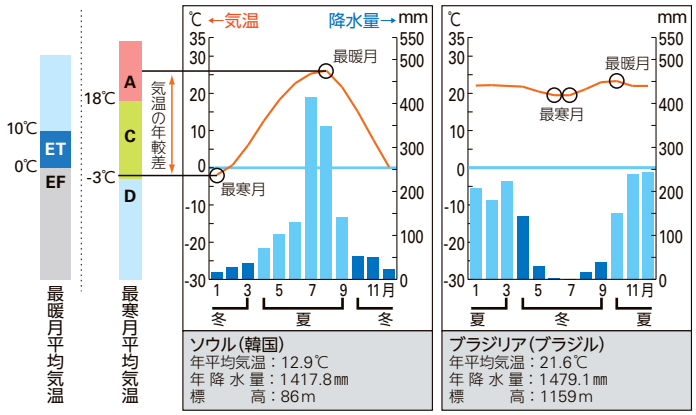
雨温図やハイサーグラフを作成すると，その観測地点の季節的な特徴が理解しやすくなる。ここでは，雨温図とハイサーグラフの見方と作り方を学ぼう。手書きでつくることもできるが，表計算ソフトを活用すると，より正確に作成できる。

地理学習に必要な技能を，11 の特設ページで身につけます。

観測地点（下段は標高）	1月	2月	3月	4月	5月							
ソウル（韓国） 86m	-1.9	0.7	6.1	12.6	18.3	22.7	25.3	26.1	21.7	15.1	7.5	0.2	12.9
	16.4	28.1	36.9	71.7	103.7	129.6	414.5	348.3	141.6	52.1	51.2	23.7	1417.8
ブラジリア（ブラジル） 1,159m	22.1	22.2	22.0	21.8	20.5	19.5	19.5	21.1	23.0	23.3	22.0	22.0	21.6
	206.8	181.1	223.4	142.8	31.0	3.7	1.6	15.6	38.1	151.5	239.8	243.7	1479.1
札幌（日本） 17m	-3.2	-2.7	1.1	7.3	13.0	17.0	21.1	22.3	18.6	12.1	5.2	-0.9	9.2
	108.4	91.9	77.6	54.6	55.5	60.4	90.7	126.8	142.2	109.9	113.8	114.5	1146.3
ニューヨーク（アメリカ） 6m	1.2	2.2	5.9	11.8	17.4	22.7	26.0	25.2	21.4	15.1	9.3	4.3	13.5
	82.7	74.1	102.1	97.4	91.3	102.8	107.3	111.9	97.8	97.0	79.8	104.6	1148.8

3 4都市の気候値（1991～2020年の平年値）　［上段は気温（℃），下段は降水量（mm），**太字**は最高値，*斜体*は最低値］

最新の統計に更新！
気候値は，1991～2020年の平年値に更新しました。



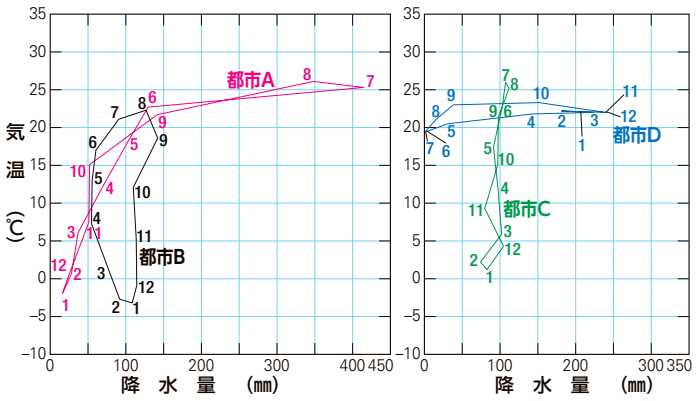
4 雨温図の読み方

① 雨温図

雨温図（**図4**）は，左右に気温と降水量をとり，月平均気温を折れ線グラフで，月降水量を棒グラフであらわす。気候区の判定は，気温の最寒月と最暖月の平均気温を読み取り，雨季と乾季の出現時期に注目する。

Question

ソウルとブラジリアの気候区を判別してみよう。



5 ハイサーグラフ

② ハイサーグラフ

ハイサーグラフ（**図5**）は，横軸に月降水量，縦軸に月平均気温をとり，各月の値を順に結び，最後に12月と1月をつなぐ。グラフ上に複数地点の気候データを重ねることもできるため，各地の気候を比較できる。例えば，雨季に降水量が多い場合は，多く雨が降る月のあたりで折れ線が横に広がり，気温の年較差が大きい場合は，折れ線が縦に広がる。

Question

図5は，**表3**のデータをもとに作成したハイサーグラフである。都市A～Dが，**表3**のどの都市に相当するか，考えよう。

◉気候値のデータをダウンロードし，表計算ソフトで雨温図とハイサーグラフをつくってみよう。

3 産業と生活文化

私たちの暮らしを支える産業は，どのように発達し，変化していったのだろうか？

基礎的な知識を過不足なく掲載しており，地理探究につながる実力が身につきます。



⬆1 **稲の栽培（労働集約的農業）**（インド・タミルナドゥ州ティルヴァンナーマライ，2017年6月撮影）機械化が進んでおらず，田植えも人手によっている。



⬆2 **牧草地での放牧（企業的農業）**（オーストラリア・タスマニア島，2018年7月撮影）　大規模な牧草地で牛の放牧を行っている。



⬆3 **都市近郊の野菜栽培（土地集約的な商業的農業）**（ドイツ・ライヒェナウ島，2018年3月撮影）　さまざまな種類の作物が，集約的に栽培されている。

1 農業の発展と生活文化

イントロ

地域の環境に適応し，農業はどのように発達していったのだろうか。

農牧業の発達

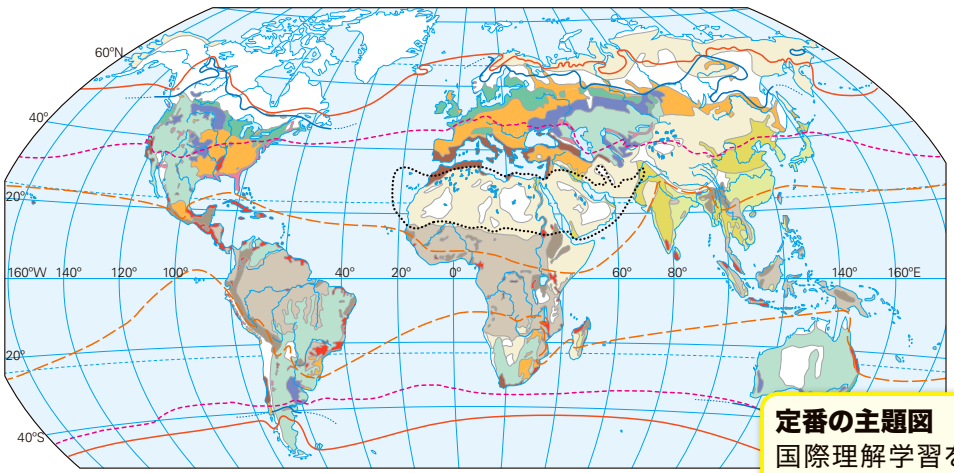
農業は，生産する目的によって**自給的農業**と**商業的農業**に大きく分けることができる（図4）。自給的農業は，主に家族によって生産し消費する農業で，森林を伐採し，火入れした畑で雑穀類や芋類を栽培する**焼畑**や，乾燥地域の水の得やすい場所で小麦やなつめやしを栽培する**オアシス農業**，さらに，アジアの稲作・畑作農業のような労働集約的農業（写真1）がある。

一方，販売を目的とする商業的農業の典型は，機械化された大規模な**企業的農業**（→p.149），北アメリカなどの**穀物メジャー**（→p.149）による企業的穀物農業や，オーストラリアなどの牧牛，牧羊による企業的牧畜業（写真2）に代表される。土地集約的な商業的農業には，作物の栽培と家畜飼育を組み合わせた**混合農業**（→p.131）や，穀物栽培と家畜飼育，果樹栽培を組み合わせた**地中海式農業**（→p.70,131），都市近郊で野菜や果物，花卉などを栽培する**園芸農業**がある（写真3）。

豆知識　**バナナは調理して食べるもの？**　アフリカや中央アメリカなどの熱帯地域では，青いままのバナナを揚げたり蒸したりして，主食として食べる。

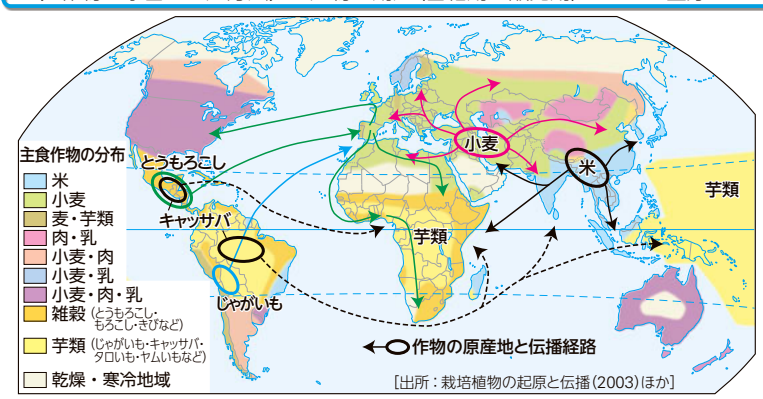
重要用語を精選した本文
地理学習の基本となる用語を太字で強調。地理探究へとつながる系統的な知識が過不足なく身につきます。

❶ **プランテーション農業**
輸出用の亜熱帯作物や熱帯作物を大規模に単一栽培する農業。



4 農業地域区分と作物の栽培限界　アメリカの地理学者ホイットルセーが，世界の農業地域を，農業の特色や，作物と家畜の生産方法，生産物の用途（自給用と販売用）などから区分した。

定番の主題図
国際理解学習を進めるにあたり，自然条件・社会条件を系統的に押さえるための主題図を掲載しました。



5 地域別にみた主食の違い　米は温暖多湿で，大河川沿いの低地で栽培されている。麦類は米と比べて低温や乾燥に強い。



6 春小麦の栽培（カナダ・ブリティッシュコロンビア州ピースリバー，2017年6月撮影）　低温処理により冬小麦を春に種まきできるように改良した結果，小麦栽培の地域がひろがった。

農業の地域性と食文化

主食❶となる食材を生産することは，農業の重要な目的である。毎年，安定して大量に収穫できること，また，運搬しやすく，貯蔵性に優れていることなどが，主食となる食材の基本的な条件である。しかし，主食の栽培は，土地の地形や気候，土壌など自然環境に左右される（図5）。**米**と**小麦**，**とうもろこし**は主食の食材としての条件に最も適合している。そして，食文化は，主食となる食材が何なのかにより違ってくる。

❶ **主食**
日常の食事のなかで，主要な炭水化物の供給源となるもの。穀物や芋類が代表的。

最新の動向を掲載
国際社会の動向を踏まえ，技術革新や経済発展による産業の変革を積極的に取り入れました。

グローバル化と技術革新

さまざまな技術革新によって自然環境の制約を克服することで，農業が発展した地域も多い。例えば，小麦は品種改良や技術革新によって，気温が低く本来は冬を越せないヨーロッパ北部や北アメリカ北部にも広がった（写真6）。オーストラリアの**酪農**（らくのう）は，乾燥に強い牧草の開発や，効率的な放牧方式，さらに搾乳（さくにゅう）技術の革新や冷凍輸送船の就航によって生乳生産を増大させた。また，中国の東北地方では，**品種改良**によって寒冷地に適したとうもろこしが開発され，生産量は飛躍的に向上した。（→p.92）

まとめと探究
Ⓐ主な国について，主食と農業地域区分の関係をまとめてみよう。
Ⓑ世界各地の，米を使った料理，小麦を使った料理について調べてみよう。

情報源　**世界と日本の伝統的な農業を調べるには？**　FAOは伝統的な農林水産業を営む地域を「世界農業遺産」に認定しており，日本の農林水産省のウェブサイトに認定地域のリストがある。

5 多様な気候と生活文化～アフリカ

自然　多様な気候のもとでは，営まれる生活文化に違いはあるだろうか？



ポイント②
4つの視点から学ぶ世界10地域

「南アジア」「アフリカ」「ロシア」を**「自然」**の視点から取り上げました。



二次元コード（第3章）
Google Earthとリンクされており，写真の事例地域を俯瞰できます。





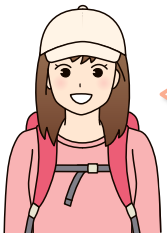
⬆1 **伝統家屋と家畜**（2013年2月撮影）　乾燥地域では，遊牧民が牧草を求めて移動しながら家畜を育てる暮らしをしていたが，現在は定住も進んでいる。

⬅左2 **ソルガム（もろこし）の脱穀**（2013年2月撮影）　乾燥したブルキナファソの北部ではとうもろこしが育ちにくいため，主食用にソルガムが栽培されている。

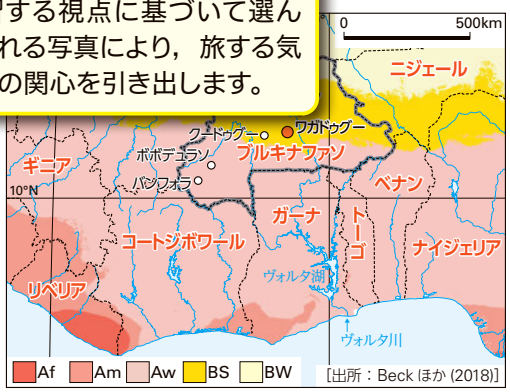
⬅右3 **ひょうたんに入れた牛乳**（2013年2月撮影）　乾燥に強い作物と牧畜の複合農業が営まれ，生乳や乳[illegible]家もみられる。

世界を旅して　ブルキナファソ

世界を旅して
各地域を学習する視点に基づいて選んだ臨場感あふれる写真により，旅する気分で異文化への関心を引き出します。



西アフリカ・ブルキナファ[illegible]ある小さな村を訪ねました[illegible]根と土壁の家屋が印象的な村で，主食はソルガム（もろこし）で，料理には牛乳が使われていました。



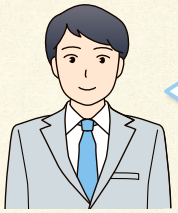
⬆4 **ブルキナファソとその周辺の気候区分**

調べてみよう
① 地図帳で，ブルキナファソの位置を確認しよう。
② 右の気候区分図で，ブルキナファソの気候を確認しよう。
③ 宗教地図で，ブルキナファソの宗教を確認しよう。

多様な生活文化

アフリカの気候と食文化

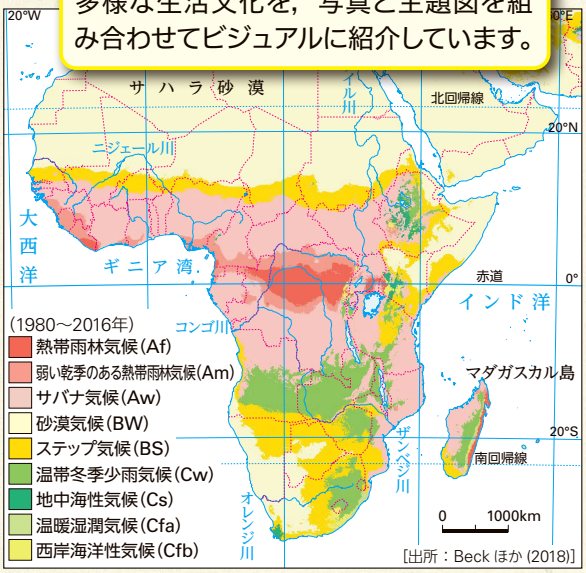
多様な生活文化
世界各地域の，衣食住をはじめとする多様な生活文化を，写真と主題図を組み合わせてビジュアルに紹介しています。



南北に長く広がるアフリカには，熱帯，乾燥帯，温帯とさまざまな気候が分布します。人々の暮らしも地域ごとに違いが大きく，多様な食文化がみられます。



5 タジン鍋を使った料理（モロッコ，2014年12月撮影）
独特な形の土鍋で，香辛料をきかせた肉と野菜を蒸し上げる。食材の水分だけで調理でき，乾燥地域に適した調理法といえる。



6 アフリカの気候区分
低緯度でも，標高が高い地域では温帯気候が分布するが，乾季の違いによりCw気候やCs気候になる。



7 バナナを蒸すかまど（ウガン
1月撮影） プランテンバナナは蒸
茹でたりして食べる。ウガンダで



オピア，2018年1月撮影）
野菜が栽培されているが，ほとん
れている。

農業と食文化の多様性
気温や降水といった自然の恵みを利用したり，不利な条件を克服したりして育まれている食文化を，幅広い視点で紹介しています。



9 南アフリカのぶどう畑（ケープタウン，2015年12月撮影） 南アフリカ共和国の南西端は地中海性気候で，南半球ではチリやオーストラリアと並ぶ世界有数のワインの生産地。



10 バニラ豆の天日干し（マダガスカル，2018年1月撮影） バニラ豆は高温多湿なインド洋の島々で栽培されている。マダガスカルは世界最大のバニラ輸出国。

学習の流れ

1. 多様な自然環境のもとでの，農業と食文化の関連について学ぶ。
2. 経済成長による生活文化の変化と，その課題について考える。

15

2 宗教の多様性と生活文化～ASEAN諸国

社会　多様な宗教や言語がみられる地域では，その違いをどう乗り越えたか？



「ASEAN 諸国」「イスラーム圏」を「社会」の視点から取り上げました。





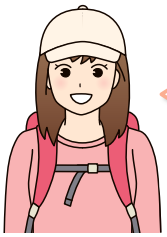


↑1 托鉢（たくはつ）する修行僧（2019年6月撮影）　運河を小舟で移動しながら食事の施しを受けている。修行中は，朝と昼前の2回だけ食事が許される。

←左2 ワットポー（2018年8月撮影）チャオプラヤ川沿いにある仏教寺院で，16世紀に建てられた。中国とタイの建築様式が融合している。

←右3 市街地にあるヒンドゥー教の祠（2017年3月撮影）　タイは仏教国であるが，ヒンドゥー教の影響も強く受けていて，仕事運や金運を祈る人が多い。

世界を旅して　タイ・バンコク



タイには仏教徒が多く，寺院も日本と比べると色鮮やかできらびやかです。暮らしのなかに仏教が深く根ざしているようですが，タイ特有の生活文化にはどのようなものがあるでしょう？

調べてみよう

① 地図帳で，バンコクの位置を確認しよう。
② 統計資料から，タイの宗教人口の比率を調べてみよう。
③ タイと日本の仏教や僧のくらしの違いを調べてみよう。

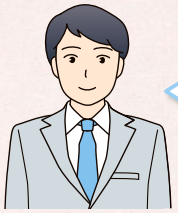


［出所：De Wereld Bosatlas 2004 ほか］

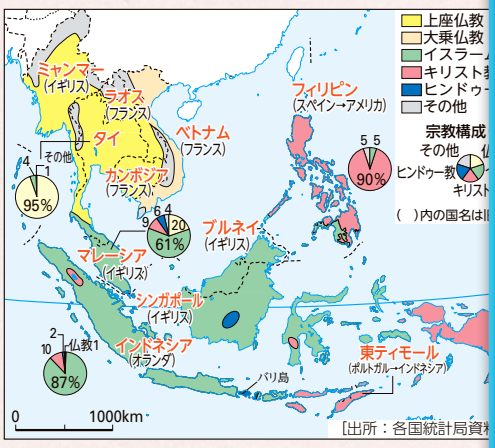
↑4 バンコクの位置図
チャオプラヤ川沿いに発達した都市である。

多様な生活文化

東南アジアの宗教と祭り



東南アジアには，さまざまな宗教を信仰する人々が暮らしています。各地の祭りの様子をとらえた写真を見ると，各地の自然環境や，宗教を含む生活文化が，祭りの儀式や祈りのようすに反映されていることがわかります。



➡ **5 東南アジアの宗教分布**　ヒンドゥー教や仏教，イスラーム，キリスト教が，長い歴史のなかで混ざり合って，複雑な分布になっている。イスラームが圧倒的な地域でも，少数派としてほかの宗教もみられる。



⬆ **6 ビエンチャンのタートルアン祭り**　11月（陰暦12月）の満月 … ス最大の仏教の祭りで，タートルアン… 僧侶や参拝者が集まる。



祭（フィリピン，2019年1 …リスト像）を乗せた山車が …ックの祭り。ナザレ像は，…ピンに持ち込まれた。

宗教の多様性
「ASEAN諸国」では宗教の違いによる祭りの多様性，「イスラーム圏」では地域の違いによるムスリムの多様性に着目しています。



⬆ **8 バリ島のガルンガン**（インドネシア，2019年1月3日撮影）　ヒンドゥー教で祖先の霊を迎える日。1年を210日とするバリ特有のウク暦で行われるため，年に2回めぐってくる。果物や肉などを寺院に供えて祈る。



⬆ **9 ラマダーン明けの祈り**（インドネシア・アチェ州，2018年6月15日撮影）　イード・アル＝フィトルとよばれるイスラームの祭り。30日続いたラマダーン（断食月）明けに，祈りを捧げている。

学習の流れ

1. 多様な宗教・言語の国々が統合を進めていった背景について学ぶ。
2. 特色ある産業や生活文化と，宗教の関わりについて理解する。
3. 多様な地域が統合を進める際の課題と，多文化共生について考える。

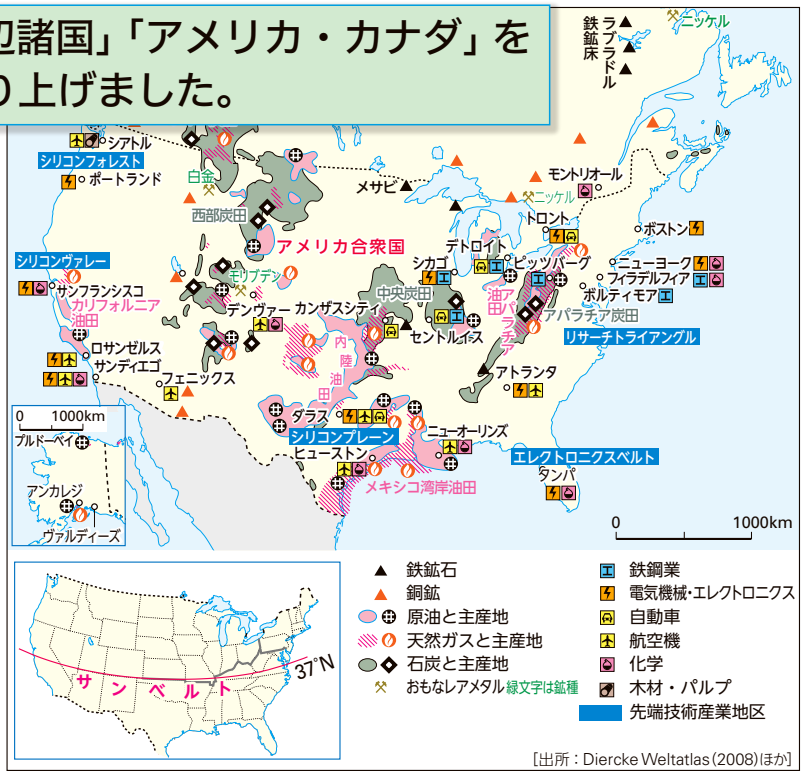
「東アジア」「EUと周辺諸国」「アメリカ・カナダ」を「経済」の視点から取り上げました。



⬆1 デトロイトの廃工場（ミシガン州，2018年4月撮影） 自動車の王国だったが，2013年に財政破綻した。現在は再建の途にある。



⬆2 ICT企業の本社ビル（カリフォルニア州，2019年10月撮影）



［出所：Diercke Weltatlas（2008）ほか］

⬆3 アメリカ・カナダ南部の資源と産業

3 グローバル化による変化と課題

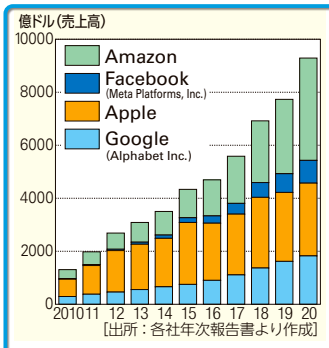
イントロ

産業構造の変化やグローバル化が人々の暮らしにもたらした変革と，それに伴う課題について考えてみよう。

技術革新による生活文化の変化
世界経済を牽引する中国，EU，アメリカを中心に，経済統合，グローバル化，技術革新による変化を，写真・統計・本文を適切に組み合わせて，歴史的な背景とともに紹介しています。

工業地域の変化

アメリカやカナダは鉱産資源（→p.176）に恵まれていて，早くから工業が発展した。アメリカの五大湖周辺ではメサビ鉄山の鉄鉱石と，**アパラチア炭田**や**中央炭田**の石炭が五大湖の水運で結ばれ，鉄鋼や機械類，自動車などの**重工業**（→p.76）が発達した（図



［出所：各社年次報告書より作成］

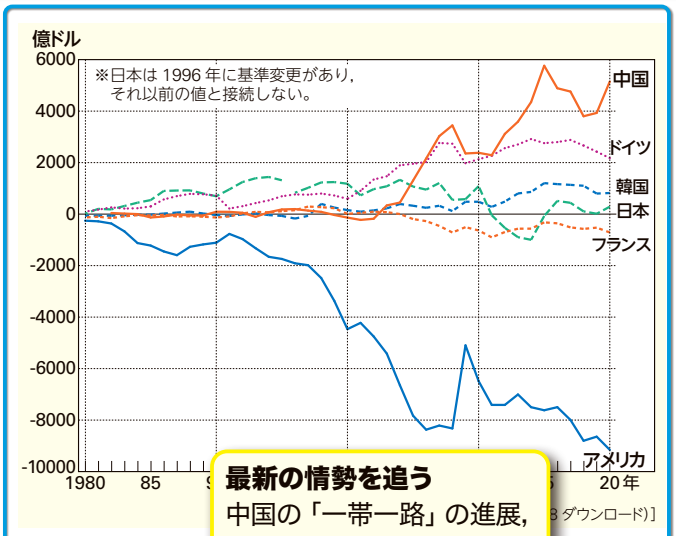
⬆4 4大ICT企業の成長
アメリカを本拠としている4大ICT企業の，Google，Amazon.com，Facebook，Appleを総称してGAFAとよんでいる。

で競争力が弱まった。工場はメキシコなどに移転し，衰退した工業地帯はラストベルトとよばれるようになった（**写真1**）。

ICT産業の発展と生活文化の変化

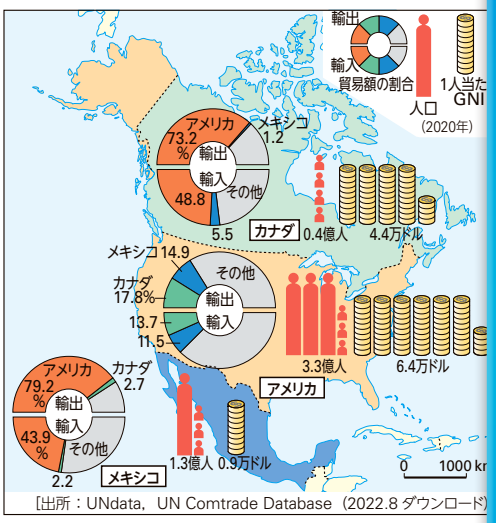
1990年代に入ると，ICT（情報通信技術）産業や航空宇宙産業などの**先端技術産業**が発達した。先端技術産業は，温暖で良好な経済環境を求めて，北緯37度以南の**サンベルト**とよばれる地域に集中している。また，先端技術産業の研究開発部門は，郊外の大学や研究機関の近くに立地する傾向がある（**写真2**）。**GAFA**（ガーファ）とよばれるアメリカの4大企業は，世界のICT産業を牽引し，スマートフォンやSNSの普及とともに，世界の人々の暮らしとビジネスに変革をもたらしている（**図4**）。

豆知識 **カナダにもメジャーリーグのチームがある？** 2005年以降，トロント・ブルージェイズが唯一のMLBチームだが，過去にはエクスポズがモントリオールを本拠地にしていた。



↑5 おもな国の貿易

最新の情勢を追う
中国の「一帯一路」の進展，イギリスのEUからの離脱，アメリカなどのUSMCAの締結といった，国際情勢の変化をとらえています。



[出所：UNdata，UN Comtrade Database（2022.8ダウンロード）]

↑6 USMCAを構成する3か国の比較

揺れる自由貿易体制

引役として国際市場のグローバルな経済活動を展開してきた。しかし，競争力を失った製造業などが発展途上国に工場を移転すると，失業者が増加し**貿易赤字**が増大した（図5）。そこで，自国産業を復活，活性化するために，自由貿易に一定の歯止めをかけ，**保護貿易**の政策を打ち出すことになった。

1994年，アメリカ，カナダ，メキシコの3か国は**NAFTA（北米自由貿易協定）**（North American Free Trade Agreement）を締結して域内関税を撤廃し，EUに匹敵する大きな経済圏を発足させた（図6）。しかし，2018年には原産地規則を強化した**USMCA（アメリカ・メキシコ・カナダ協定）**❶（→p.26）を締結した。さらに，アメリカは**TPP（環太平洋パートナーシップ）協定**❷からも離脱した。こうした動きは，自由貿易の拡大をめざす日本にとっては大きな懸念材料になっている。

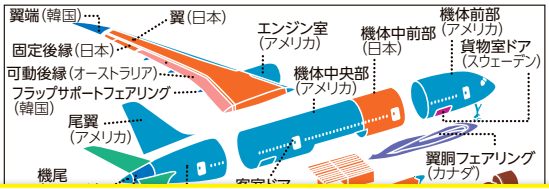
❶ **USMCA**
自動車を無関税で輸出する際，原材料の一定部分を北米原産とし，賃金を一定水準に引き上げるなどの条件が設けられた。

❷ **TPP**
環太平洋の国々の間で，関税やサービス，投資の自由化をめざす協定。アメリカが離脱したため，11か国によるTPP11協定が発効した（→p.157）。

まとめと探究
Ⓐグローバル化が進むなかで，自由貿易と保護貿易の間での葛藤がみられる理由を考えてみよう。
Ⓑ巨大ICT企業のサービスが，私たちの生活文化に与えた影響について調べてみよう。

ツナガリジャパン

日本とアメリカで共同開発する航空機



↑7 日本とアメリカなどが共同開発した航空機
機体の約35％の部分を日本企業が生産している。

経済のグローバル化によって，企業活動にも国境がなくなっている。そのため，一つの製品を一つの企業が完成品として製造するよりも，いくつかの部分に分けて製造する方が技術面でもコスト面でも効率がよいため，国際分業による分割生産が行われている。例えば，アメリカに本社がある航空機メーカーが販売する大型飛行機の場合，機体の約70％をイギリスやフランス，イタリア，日本，韓国などの海外企業が開発，生産している。日本からも数十社が参加し，主翼や中央胴体部分などの製作を担当している。

「ツナガリジャパン」
世界各地域と日本との間での経済や文化の結びつきの事例を，多様なテーマで紹介しています。

情報源 **内閣府「世界経済の潮流」** 年2回発行されており，アメリカ経済の動向もまとめられている。内閣府のウェブサイトよりダウンロードすることができる。

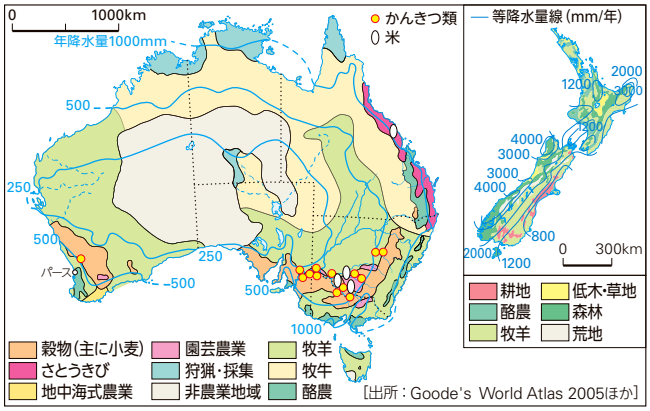
「ラテンアメリカ」「オセアニア」を「開発」の視点から取り上げました。



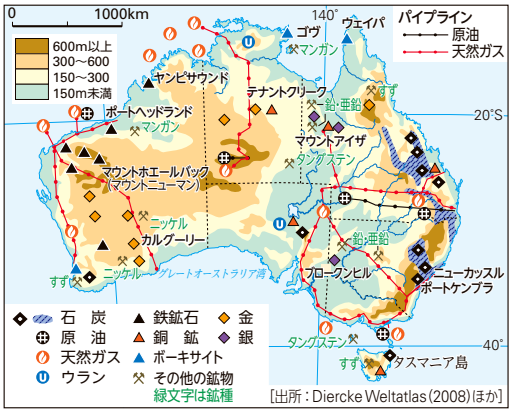
⬆1 **ワイン用のぶどう栽培**（オーストラリア・ニューサウスウェールズ州ハンターヴァレー，2012年6月撮影） ワインの生産地として，オーストラリアの食文化を支えてきた。



⬆2 **テーマパークとして復元された鉱山集落**（オーストラリア・ヴィクトリア州バララット，2017年4月撮影） 1851年に金鉱が発見され，ゴールドラッシュで大量の移民が集まってきた当時の，イギリスなどに由来する生活文化が再現されている。



⬆3 **オーストラリアとニュージーランドの農牧業**



⬆4 **オーストラリアの鉱業**

1 植民による開発と生活文化

イントロ

どのような歴史的背景のもとに，植民と開発が進められ，生活文化が形成されたか，学んでいこう。

オーストラリアの農業開発

オーストラリアへの植民と移民の歴史は，イギリスの流刑地（るけいち）として始まった。開発は，温暖湿潤な南部の海岸平野から内陸部の半乾燥地域へと進み，植民地での生活に必要な食料の自給が進められた。現在は，小麦やぶどう（**写真1**）は，南東部と南西部の年降水量400mm前後の地域で栽培されている（**図3**）。都市周辺では酪農が盛んで，日本向けの牛肉を生産する**フィードロット**[1]も，穀物生産地域と直結して立地している。乾燥地域では，牛や羊などの**牧畜**が大規模に行われている。

オーストラリアの鉱業開発

19世紀に入ると，内陸の乾燥地域を中心に豊富な**鉱物資源**の埋蔵が確認された（**図4**）。すると，**ゴールドラッシュ**でヨーロッパから多くの移民が鉱業労働者として流入し，新しい技術や文化がもたらされた（**写真2**）。そして，**露天掘り**などの掘削技術が進歩して開発が本格化すると，人口の増加とともに暮らしを支える農業や工業も発達し，生活水準が向上した。鉱物資源の輸送網も整備され，現在は大型トラックと鉄道で北部や東部の積出港に運ばれ，中国や日本などに輸出されている。

（→p.176）

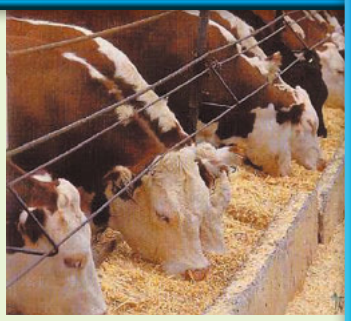
地図帳を見て，オーストラリアの鉄道交通網と鉱工業の関係を考えてみよう。

植民による開発
「ラテンアメリカ」と「オセアニア」では，植民による農業や鉱業の開発について，歴史的な経緯とともに詳しく記述しました。

豆知識 **ニュージーランドの国鳥・キーウィ** ニュージーランド特産のキウイフルーツの名前のもとともなったキーウィ。羽が退化して飛ぶことができない，ニュージーランドの固有種である。

ジオトピ「オージービーフ」の好みも変わる

オージービーフの最大市場は日本。網の目に脂身の入ったやわらかい霜降り肉，という消費者ニーズにこたえるために，牧草で飼育するグラス・フェッド牛だけではなく，大量の穀物を集中的に与えて肥育するグレイン・フェッド牛が生産量の約半分を占めている。そのため，輸出用のオージービーフを生産するフィードロットは，穀物生産地域やその周辺に立地し，肉牛肥育地域はクイーンズランド州の南東部からニューサウスウェールズ州に形成されている。近年は，健康志向の高まりから，低脂肪のグラス・フェッド牛も再評価されている。



⬆5 **グレイン・フェッド牛**（オーストラリア，2010年頃撮影） 飼料はソルガムや小麦，大麦からつくられる。

「ジオトピ」
本文のテーマと関連する地理的なトピックを紹介するコラムです。



⬆6 **ニュージーランドでの羊の飼育**（南島・ワナカ近郊，2016年3月撮影） 毛肉兼用種のロムニー種とその交雑種による羊肉が大半で，最大輸出先である中国では火鍋（p.93）などで消費される。



⬆7 **マオリの伝統的な踊り**（ニュージーランド・北島・タウランガ，2019年2月撮影） ラグビーのニュージーランド代表のパフォーマンスにもなっている。

少数民族の文化
開発による生活文化の発展を取り上げる一方で，少数民族による伝統的な生活文化にも配慮しています。

ニュージーランドの植民と開発

ニュージーランド
会を維持しながら
想的な農村社会の建設が入植者によって
入によって羊毛生産が本格化し，冷凍
チーズなどの乳製品の輸出が可能になると，**酪農**が発達した。しかし，羊毛生産や酪農が発展すると，森林の伐採によって先住民族の**マオリ**（**写真7**）との間に土地の所有をめぐる対立が生まれた。1840年にマオリによる土地の所有を認める**ワイタンギ条約**❶が結ばれた後も対立は解消されていないが，広大な農地を基盤とする農牧業が確立した。現在は，北半球の端境期に農産物をEUやアジアなどに出荷できる利点を活かし，野菜や果物の生産も多い。

（→p.75）（→p.83）

❶ **ワイタンギ条約**
ニュージーランドの主権をイギリスに譲るかわりに，マオリの土地所有権と国民としての権利を認めることを定めている。



⬆8 **さとうきび輸送列車**（フィジー，2014年8月撮影） さとうきびの収穫時期にあたる5月から11月に運行される。

島嶼国のプランテーション

太平洋の島嶼国では，先進国の市場や加工業と結びついた**プランテーション**が盛んで，トンガではかぼちゃが，フィジーではさとうきびが栽培されている（**写真8**）。さとうきびの栽培には多くの労働力が必要で，インド系の多くの人々が季節労働者として移り住んだ。現在でもインド系住民がさとうきび栽培の担い手になっていて，フィジー系の住民との間に，宗教や食生活など生活文化の違いもみられる。

（→p.67）

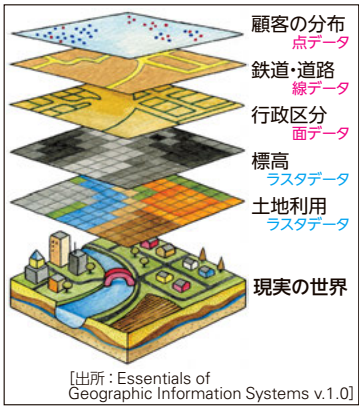
まとめと探究
Ⓐ農牧業と気候との関係について，降水量に着目してまとめてみよう。
Ⓑ羊の飼育が広く行われるようになった文化的背景について，考えてみよう。

情報源 **オセアニアの島嶼国の情報を知るには？** 国際機関「太平洋諸島センター」のウェブサイトでは，オセアニアの島嶼国の貿易・観光情報を国別に紹介している。

ポイント③
思考力・判断力・表現力を養う題材

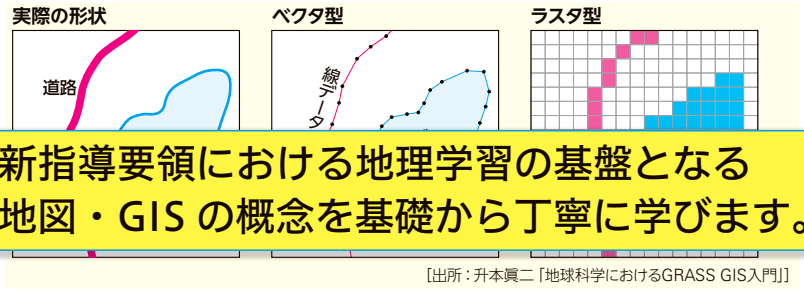
ジャンル	活魚料理
営業時間	11:00 ～ 15:00
定休日	日曜日
評価	★★★

⬆1 地理空間情報の例



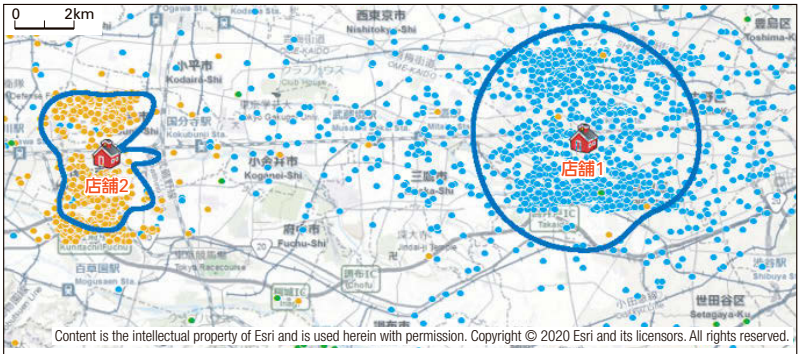
[出所：Essentials of Geographic Information Systems v.1.0]

⬆3 地理空間情報の記録されるレイヤの仕組み



[出所：升本眞二「地球科学におけるGRASS GIS入門」]

⬆2 位置情報の2つの型



[出所：ESRIジャパン「ビジネスマップ用語集」]

⬆4 GISで作成した地図の例（店舗ごとの顧客分布）

新指導要領における地理学習の基盤となる地図・GISの概念を基礎から丁寧に学びます。

イントロ

GISで使われる地理空間情報は，どのような情報から構成され，社会のなかでどのように活用されているのだろうか。

表1の地理空間情報を，位置情報と属性情報に分類してみよう。

◉宮崎県「ひなたGIS」にアクセスし，点・線・面のデータを地図上に重ねてみよう。

二次元コード（ウェブGISへのリンク）
- Google Earth
- 地理院地図
- ひなたGIS
- RESAS
- ハザードマップ

など，代表的なものを網羅。

3 地図・GISのしくみと役割

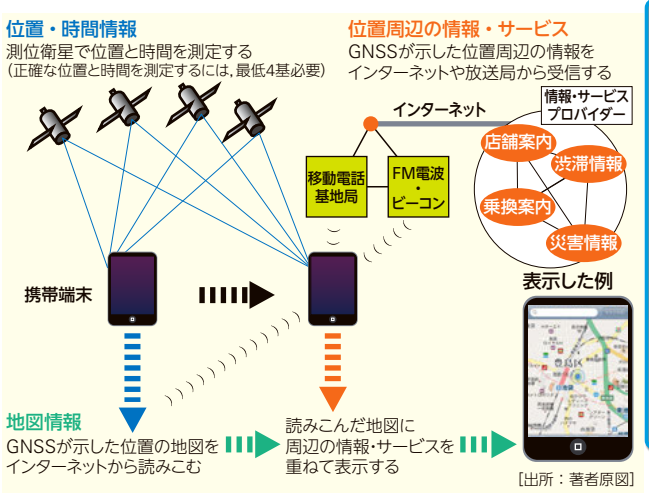
地理情報とは

地理空間情報は，位置情報（人や物の位置）と，属性情報（名称や地名，説明，統計数値など）から構成される（表1）。**位置情報**は，経度と緯度のほか，住所や郵便番号などであらわされ，点や線，面などの**ベクタ型**のデータで記録される場合と，セルと呼ばれるマス目が格子状に並んだ**ラスタ型**❶のデータで記録される場合がある（図2）。**属性情報**は，人や物の状態をあらわす情報をいう。例えば，あるレストランの地理空間情報は，レストランの経度や緯度などの位置情報と，レストランの名前やメニューなどの属性情報から構成される。

GISのしくみ

GIS（地理情報システム）（Geographic Information System）は，地理空間情報を記録し，表示，分析，管理するために使われるシステムで，地理空間情報の記録には，その種類ごとに区分けして記録する**レイヤ（階層）**が使われている。例えば，顧客の分布は**点データ**，鉄道や道路は**線データ**，建物や行政区分の形は**面データ**として，別々のレイヤに記録する（図3）。そうすれば，目的ごとに，顧客の分布だけを表示したり，顧客と道路や，さらに建物のレイヤを重ねて表示することもできるようになる（図4）。

豆知識 **地下街でGNSSは使えるの？** 携帯電話の基地局や，ビーコンと呼ばれる無線による位置特定技術を利用した，地下街でも使える位置情報案内サービスも普及しはじめている。





ゲーム・アニメ・映画を事例として掲載
- ゲーム「ドラゴンクエストウォーク」
- アニメ「宇宙よりも遠い場所」
- 映画「シティーハンター」 など

⬆5 GNSS（全球測位衛星システム）のしくみ
地域情報を，その地域を訪れた人向けに発信するためにスマホの位置情報を利用するなど，GNSSを活用する幅がひろがっている。



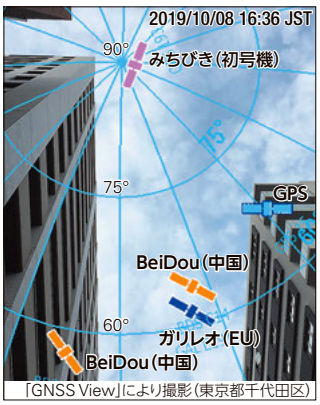
➡7 GNSSの活用例
登山者がGNSS受信機で得た移動経路の記録を集めたビッグデータを使って，地理院地図に描かれている登山道を修正している。

GNSSのしくみと役割

GNSS（全球測位衛星システム）（Global Navigation Satellite System）は，人工衛星からの電波を使って地球上の現在地を特定するシステムで，アメリカが運用する**GPS**（Global Positioning System）をはじめ，中国のBeiDou（北斗），EUのガリレオ（Galileo），ロシアのGLONASS，インドのNAVIC（ナヴィック）などがある。GNSSで現在地を特定するには，最低で4機の人工衛星からの電波を受信する必要がある（図5）。しかし，人工衛星の電波が届きにくいビル陰などでは精度が落ちるため，複数のGNSS衛星を併用したり，日本では**準天頂衛星「みちびき」**で補完したりしている（図8）。

地理情報の社会での活用

GISとGNSSを使うことで，誰もがいつでもどこでも地理空間情報を利用できるようになり，どこで何がおきているのか，即座に適確に判断して行動できる，**G空間社会**が実現できる。例えば，被災地で通行可能な道路の情報を収集したり，農地でトラクターの自動運転をしたりするときにも地理空間情報を活用できる。身近なところでは，**スマートフォン**向けのゲーム（→p.31）にも位置情報が利用されている（図6）。スマートフォンの普及によって位置情報の利用が容易になったため，位置情報を含む**ビッグデータ**（→p.99）の蓄積が進んでいて，それをどう活用するかが，企業経営や行政運営の効率化と発展につながっている。地理院地図のデータ更新にもビッグデータが活用されている（図7）。



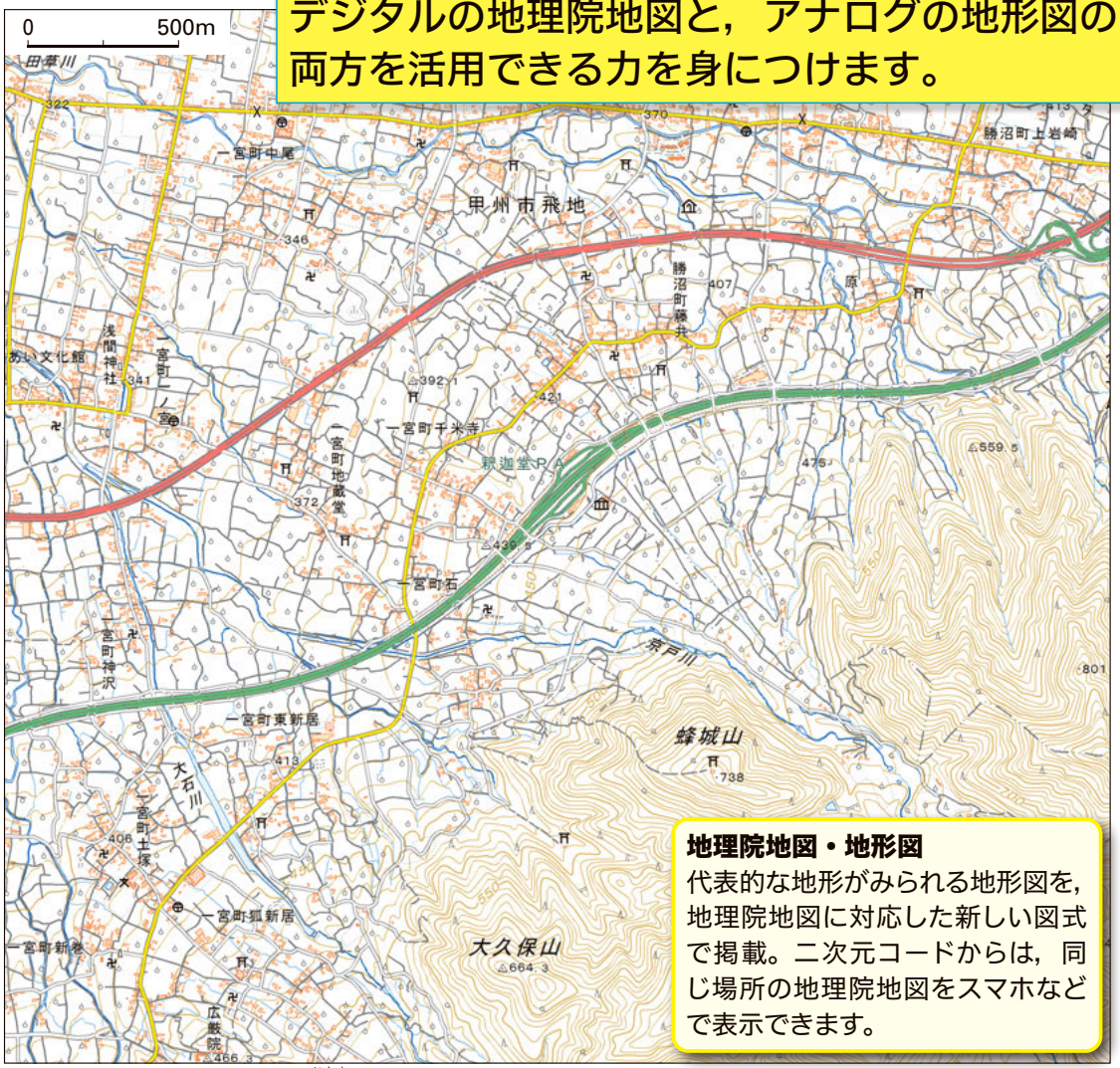
⬆8 地上から見たGNSS衛星の位置（東京都千代田区，2019年10月撮影，AR機能により表示）
準天頂衛星「みちびき」からの電波は，常に天頂から届くため，ほかのGNSS衛星がビルに遮られている時にも，位置情報を取得しやすくなる。

まとめと探究
- Ⓐ点データ，線データ，面データにはそれぞれどのようなものがあるか調べてみよう。
- Ⓑ地理空間情報が活用されている身近な事例をさがしてみよう。

情報源 **ベクトル版地理院地図**　ベクタ型のデータを用いた「地理院地図Vector」は，建物や道路など必要なものだけを表示したり，記号の大きさ，線や面の太さや色を変えて表示したりできる。

地理院地図・地形図の読図③ 扇状地

デジタルの地理院地図と，アナログの地形図の両方を活用できる力を身につけます。



地理院地図・地形図
代表的な地形がみられる地形図を，地理院地図に対応した新しい図式で掲載。二次元コードからは，同じ場所の地理院地図をスマホなどで表示できます。

⬆**1 扇状地**（電子地形図25000「石和（いさわ）」，2018年11月調製）
集落を結んで走る曲がりくねった県道には旧道が多く，町の成り立ちを調べる手がかりになる。

◉地理院地図VECTORで，扇頂が上になるように地図を回転させてみよう。

Question

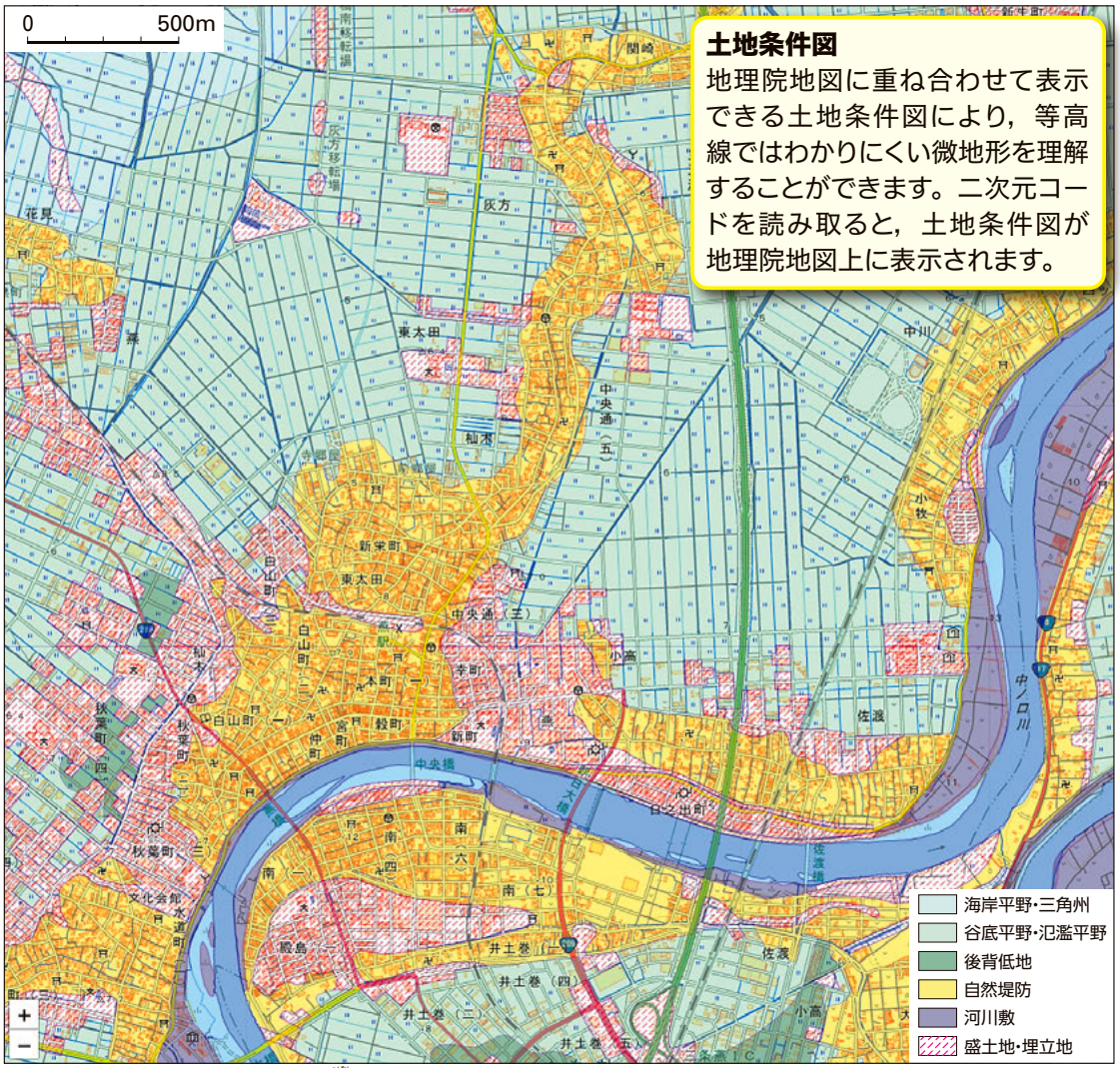
①扇状地の範囲はどこか。
②扇央はどのような土地利用になっているか。
③扇端はどこで，何があるか。

図の南東部でV字谷をつくった京戸川（きょうど）が平地に出るところに扇状地ができている。京戸川は今は西寄りに流れているが，かつては流路が洪水のたびに変わり，それが扇状地をつくった。扇央には中央自動車道（緑色）が通り，水が乏しいため果樹園に利用されている。勝沼町藤井や一宮町千米寺（せんべいじ），一宮町石（いし）では湧水が豊富なため，集落が帯状に広がり，県道（黄色）がそれらを結んでいる。



⬆**2 扇状地**（山梨県笛吹（ふえふき）市・甲州（こうしゅう）市，2015年5月撮影）

地理院地図・地形図の読図④ 自然堤防



3 自然堤防（地理院地図［新潟県燕（つばめ）市周辺］に，数値地図25000「土地条件」を重ねて表示）　地形図の等高線だけではわかりにくい自然堤防のわずかな高低も，土地条件図を使えばよくわかる。

◉地理院地図で，土地条件図を地形図と重ねて表示してみよう。

Question

①自然堤防は何色で示されているか。
②氾濫平野や後背湿地はどのような土地利用になっているか。
③図の範囲で河川の氾濫で浸水しやすい場所はどこか。

図の黄色は自然堤防を示している。自然堤防は増水時に土砂が河川の周囲に堆積してできた微高地で，周囲よりも高くなっているため，洪水時に浸水しにくいことから，それに沿って集落が長く続いている。薄い緑色は平坦な氾濫平野，濃い緑色は後背湿地（後背低地）をあらわしている。氾濫時に水が溜まる氾濫平野や後背湿地が，水田として利用されている。



4 自然堤防（新潟県燕市，2014年6月撮影）

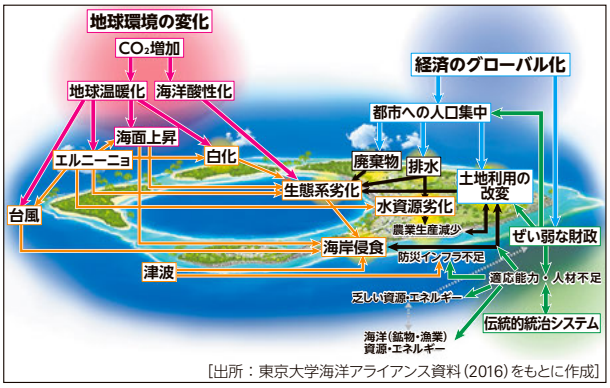
SDGs（持続可能な開発目標）と関連する課題を通して，思考力・判断力を身につけます。



⬆1 **氷河の後退**（アメリカ・アラスカ州ミューア氷河，左：1941年8月撮影，右：2004年8月撮影）
19世紀以降，氷河の後退が進んでいる。1941年から2004年までの間にミューア氷河は11km以上後退した。



⬆2 **高潮で水に浸かった集落**（ツバル・フナフティ島，2015年4月撮影）　サンゴや有孔虫などの堆積で島の面積は増えているが，人口の集中によって低地に住む人が増え，高潮の被害を受けやすくなっている。



［出所：東京大学海洋アライアンス資料（2016）をもとに作成］

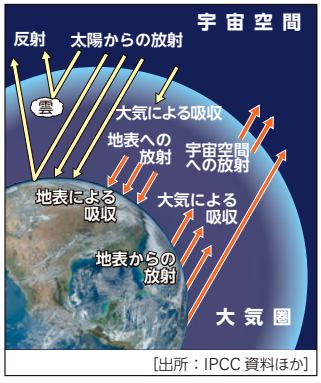
⬆3 **温暖化と経済発展が島嶼国に与える影響**
居住できる面積は限られているため，経済発展による過密化と海面上昇が重なると，居住域が減少し居住環境が悪化する。

4 気候変動とその対策

イントロ
地球温暖化のしくみを理解し，海や陸の豊かさを守るための具体的な方法を考えていこう。

温室効果ガスの功罪

石油や石炭など化石燃料が燃焼するときに排出される**二酸化炭素（CO_2）**や**メタン（CH_4）**などには，地球から放出される赤外線を吸収して地球の温度を高く保つ働きがあり，**温室効果ガス**とよばれている（図4）。温室効果ガスそのものは気温を保持するために必要だが，経済活動の発展により，大気中の二酸化炭素濃度は産業革命前の約1.5倍に達している。そのため，**地球温暖化**を含む**気候変動**が懸念されている（図6）。



［出所：IPCC資料ほか］

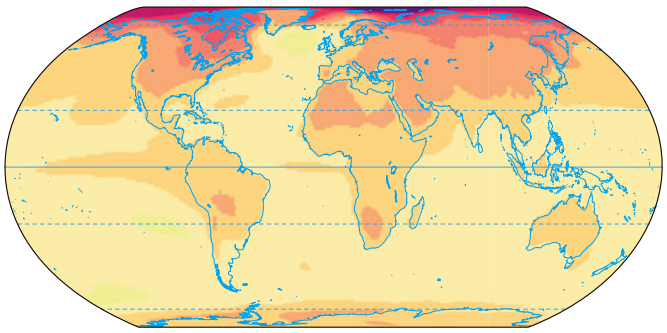
⬆4 **温室効果のしくみ**
温室効果ガスは太陽からの光は通すが，地球からの熱は通しにくい。

温暖化する世界

IPCC（気候変動に関する政府間パネル）の第6次評価報告書によれば，2100年までに地球の平均気温は工業化前と比べて約1.0～5.7℃上昇すると予測されている（図5，図6）。気温が大きく上昇すると，降水量も変化し，私たちの暮らしや農業生産にも大きな影響が出る。また，海洋の酸性化が進んで生態系が影響を受けるおそれもある。氷河（→p.55）や氷床（→p.73）（写真1）が融けると，長期的には**海面上昇**がおこり，ツバルなどサンゴ礁の島では，高潮（→p.205）などによる浸水が増加するおそれもある（写真2，図3）。

（1850～1900年平均）　（2080～2100年平均）

豆知識　**牛の「ゲップ」で温暖化？**　牛など反すう動物のゲップに含まれるメタンには二酸化炭素の50倍の温室効果があるが，メタン発生量の約4分の1はそのゲップによるというデータもある。

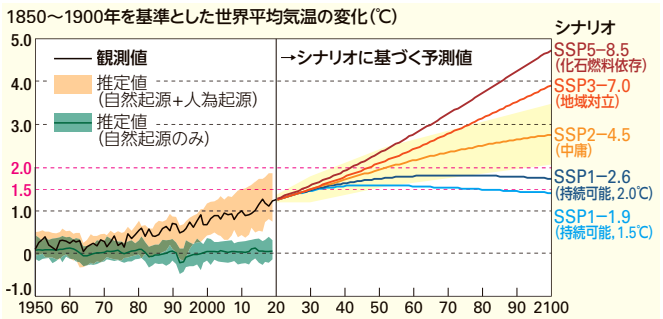


21世紀末までの気温上昇（IPCC第6次評価報告書）
（1981～2010年平均と2081～2100年平均の比較，SSP2−4.5シナリオ，年平均気温）

0　1　2　3　4　5　6　7　8　℃

［出所：IPCC WGI Interactive Atlas（2021.8ダウンロード）］

5 21世紀末の気温

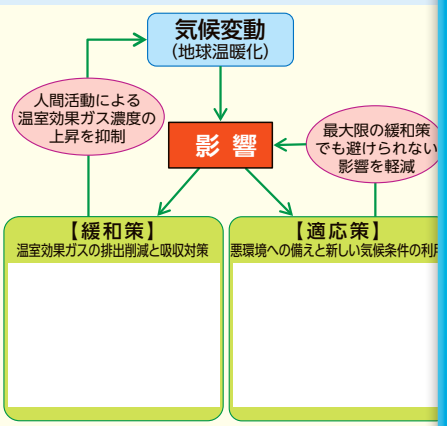


［出所：IPCC第6次評価報告書（第1作業部会報告書，政策決定者向け要約）］

6 気温変化の予測　気候変動に対する緩和策や適応策がどの程度進展するかにより，5種類のシナリオが設定されている。

SDGsチャレンジ

気候変動への緩和策と適応策



［出所：「日本の気候変動とその影響」（2012年版）］

7 緩和策と適応策

気候変動への対策としては，緩和策と適応策があるが，自分たちの暮らしの中で，気候変動による影響を緩和し，気候変動に適応するためにはどうすればよいだろうか。図7の空欄に，暮らしのなかでの緩和策と適応策の具体案を考えて，書き込んでみよう。

ポイント③ 思考力・判断力・表現力を養う題材

国際社会の取り組み

気候変動への対策をとることは，人類にとっての緊急の課題である。1992年には**気候変動に関する国際連合枠組条約**が結ばれ，各国が協力して温室効果ガスの排出量を減らすことを決めた。また，1997年には**京都議定書**が，2015年には**パリ協定**が採択され，「世界の平均気温上昇を産業革命前に比べて2℃以下，1.5℃に抑える努力をする」という目標が定められた。目標を実現するための具体的な対策については，各国の利害調整が難航したが，2018年にはパリ協定を運用するための，すべての参加国に共通の指針となるルールブックが採択された。

緩和策と適応策

気候変動への備えには，緩和策と適応策がある（図7）。**緩和策**としては，温室効果ガス排出量の削減目標❶を各国が定めている。目標の達成には，**再生可能エネルギー**の割合を増やすだけでなく，**省資源・省エネルギー**にも取り組む必要がある。一方，緩和策をとっても避けることが難しい影響に対しては，**適応策**を取る必要がある。防災や緑化の推進などにより，気象の変化や海面上昇による被害を最小限に抑え，人間生活，産業，文化を新たな気候条件に適応させる対策が求められている。

情報源　**IPCCの報告書を読むには？**　オリジナルの報告書は英語で書かれているが，環境省のウェブサイトには，日本語に翻訳された概要が掲載されている。

「SDGsチャレンジ」
SDGsに関連した地球的課題について，相互のつながりを考えさせるコラムです。

◉2100年までの気温上昇予測を動画でみてみよう。

緩和策と適応策
地球的課題の持続可能な解決方法について，緩和策と適応策に分けて考えさせることを促します。

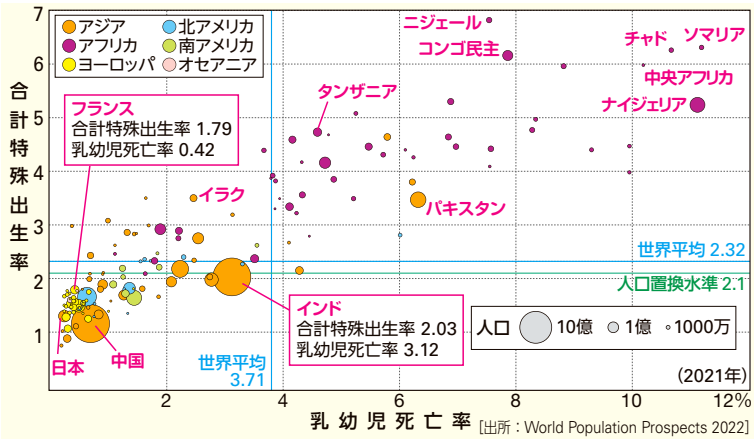
まとめと探究

Ⓐ気候変動の影響と考えられる自然環境の変化にどのようなものがあるか，まとめてみよう。
Ⓑ気温上昇を1.5℃以内に抑えるための，脱炭素社会に向けた取り組みについて調べてみよう。

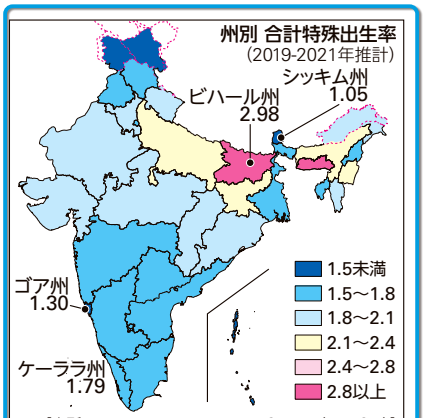
思考・判断の材料となる主題図・グラフをもとに，課題の現状に鋭く迫ります。

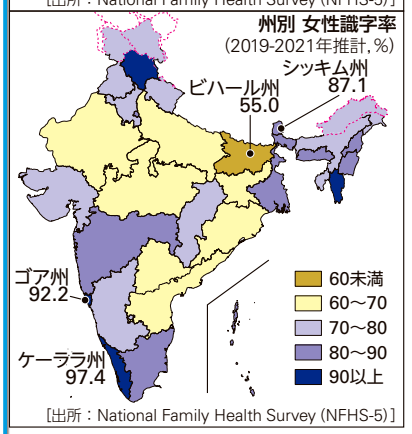


⬆1 **インド・ビハール州の子供たち**（ガヤ，2019年10月撮影）
ビハール州はインドの中でも特に貧困率が高く，多産多死が長く続いてきた。



⬆2 **合計特殊出生率と乳幼児死亡率**
合計特殊出生率が人口置換水準を下回ると，人口は減少する。



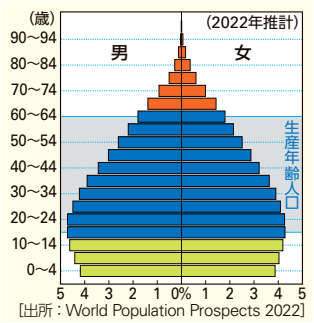


⬆3 **インドの州別にみた合計特殊出生率と女性識字率**

最新の統計に更新！
世界の今を正確に把握するために，本文・図版ともに統計更新を行いました。

2 世界各地の人口問題

イントロ
人口が増え続ける国や地域と，人口が停滞している地域では，どのような問題がおきているだろうか。



⬆4 **インドの人口ピラミッド**

増え続ける人口とその課題

インドの人口は中国に次い(→p.110)2023年頃には中国をこえ，2064年頃にピークに達すると予測されている。インドでは，伝統的に農業を支える働き手として，一人でも多くの子供が必要とされてきたため，国全体として多産の状態が続いてきた(写真1)。

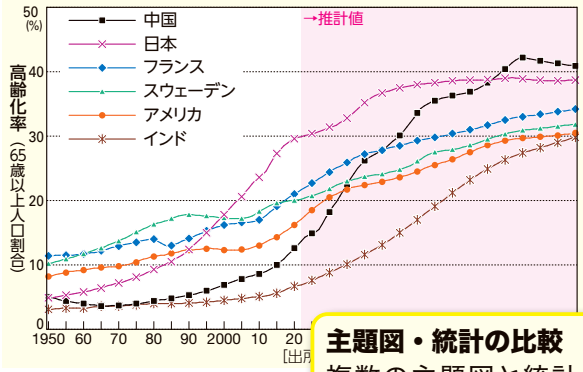
解決に向けた対策～インド

戦後，インドでは医療衛生水準の向上によって**乳幼児死亡率**が下がり，人口増加が進んだ。1951年には，世界で初めて**家族計画**❶を軸とした人口抑制策をとった。インドの各州は，政府の目標値をもとに，貧困層や子供が2人以上いる夫婦を中心に不妊手術を行うなどして人口抑制を図ったが，国民の反対が強く退陣に追い込まれた政権もあった。

1980年代以降は福祉政策と組み合わせた家族計画を進め，**合計特殊出生率**は2011年以降，世界平均を下回っている(図2)。合計特殊出生率は，貧困や文化的背景から女性の**識字率**が低い北部で比較的高いが，家族計画が定着した南部などで低くなっている(図3)。(→p.103)

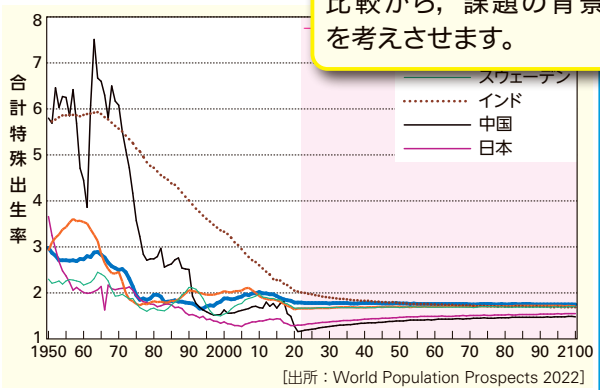
豆知識 **日本の人口が1億人を下回る？** 国連の推計によると，日本の人口は2056年には9990万人になり，1億人を下回ると予測されている。さらに，2100年には7384万人になるという。

❶ **家族計画**
豊かな暮らしを送るために，家庭状況を考えながら，子供の数や出産の時期を計画すること。



主題図・統計の比較
複数の主題図と統計の比較から，課題の背景を考えさせます。

⬆5 おもな国の高齢化率の推移と



⬆6 おもな国の合計特殊出生率の推移

少子化・高齢化とその課題

平均寿命が延びた高所得国では，**高齢化**(→p.95)が進んでいる（図5）。一方，1970年代から合計特殊出生率が急速に低下して**少子化**(→p.97)も進んだ（図6）。子供の養育費と教育費の増大，晩婚化と晩産化，避妊の普及などが原因といわれている。日本は高所得国で最も**少子高齢化**が進んでいて，高齢化率は29.1%(2021年)まで上昇し，合計特殊出生率は1.30(2021年)にまで

多様な生き方への配慮
男女共同参画を推進し，多様な選択を可能にする教育に配慮しています。

少子高齢化は経済規模の縮小や労働力不足，地域社会の衰退をまねき，**社会保障**や財政の維持を難しくして

解決に向けた対策～フランス

1994年にエジプトのカイロで開催された**国際人口開発会議**では，人口問題解決のために**リプロダクティブ・ヘルス／ライツ**❶を尊重する指針が示された。これを受け，フランス（**写真7**）(→p.135)では，カップルのあり方や，出産・子育て期の就労，保育支援について幅広い選択ができる環境整備を進め，支援を強化したことで出生率が回復したといわれている（図8）。また，移民の増加も出生率の回復に寄与していた。しかし，2015年以降は移民の子孫にも少子化の傾向が広まり，緊縮政策で子育て支援の給付金も削減され，出生率は低下傾向になっている。

情報源 **世界人口白書** 国連人口基金では，「世界人口白書」を毎年刊行している。東京事務所のウェブサイトから日本語版のPDFをダウンロードすることができる。

ジオトピ

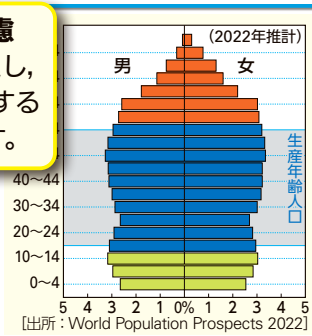
フランスの少子化対策



⬆7 フランスの保育園（リヨン，2019年3月撮影）

カトリックの信者が多いフランスは，カップルが結婚する手続きが日本と比べて複雑であるが，結婚しなくても，異性または同性の同居するカップルが税制上の優遇などを得られるパクス（連帯市民協約）というしくみがある。法的な婚姻関係がなくてもそれに準じた保護があり，出産，子育て，就労，教育に関する支援を受けることができるため，少子化の軽減につながっている。

❶ **リプロダクティブ・ヘルス/ライツ**
「性と生殖に関する健康と権利」と訳される。妊娠や出産の調節について，カップルや個人，とくに女性が自分の身体のことを自分で決められる基本的な権利のこと。



⬆8 フランスの人口ピラミッド

まとめと探究

Ⓐインドで合計特殊出生率が高い地域と低い地域がある理由を考えてみよう。

Ⓑフランスの少子化対策は，日本でも応用できるものなのか，考えてみよう。

噴火ハザードマップを読み解く

火山が噴火すると，どの
砕流が発生することもある
り返してきた富士山を例に

「日本の自然環境と防災」では，地域により異なる災害リスクに対応した事例を取り上げました。

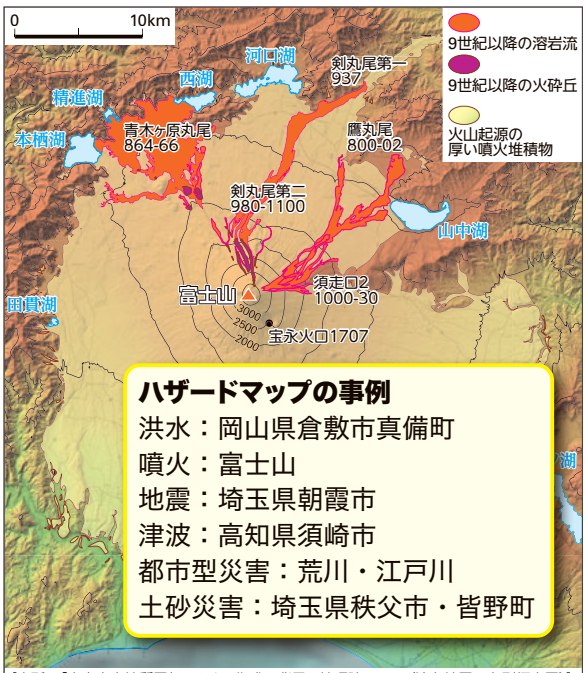


↑1 富士山と富士五湖（山梨県，2013年5月撮影）

西暦	古記録の記載事項（抜粋）
781	山麓に降灰し，木の葉が枯れる（続日本記）
800~802	砕石が足柄路を塞いだので箱根路を開いた（日本記略など）
864~866	溶岩流が本栖湖とせの海に流れ込んだ（日本三代実録）
937	溶岩流が未知の湖を埋めた（日本記略など）
999	噴火（本朝世紀）
1033	溶岩流が山麓に達した（日本記略）
1083	爆発的な噴火（扶桑略記など）
1435	富士山に炎が見えた（王代記）
1511	河口湖付近で異様な鳴動が聞こえ，鎌岩が燃えた（妙法寺記）
1707	2週間にわたって爆発的な噴火が生じた（史料多数）

［出所：国土交通省・富士砂防事務所資料］

↑2 富士山の歴史時代のおもな噴火



［出所：「富士火山地質図」ほかより作成，背景は地理院タイル（淡色地図・色別標高図）］

↑3 富士山の噴火堆積物分布

富士山（写真1）の噴火記録は，奈良時代のものが最古とされ（表2），平安時代に成立した日本最古の物語といわれる『竹取物語』にも，噴火を思わせる描写がある。とくに大きな噴火は，平安時代初期の貞観噴火（864～866年）と，江戸時代中期の宝永噴火（1707年）の二つだが，噴火の様式は大きく異なっている（図3）。貞観噴
が，北麓にあった「せの海」を
をつくった。一方，宝永噴火
ほどの大量の火山灰を降らせた
古代の東海道はルートの変更を
噴火によって現在の静岡県東部や神奈川県西部では田畑が火山灰で埋まってしまったため，「天地返し」という土壌の入れ替え作業が長く続いた（p.209）。

現在も，富士山の周辺には，東西を結ぶ主要な交通路が集中していて，噴火の規模によっては，人的被害に加えて大きな経済的被害もおこりうる。

歴史的事象を現在の防災につなげる
歴史的経緯を踏まえた記述，旧版地形図，「先人の知恵」などの題材を充実させ，多面的に防災について考察できるようにしました。

図4は，溶岩流を想定したハザードマップである。山頂に噴火口があるようにみえるが，実は貞観噴火は山頂北西の中腹からの割れ目噴火で，宝永噴火は山頂南東の宝永火口から噴火している。次の噴火はどこでおこるかはわからない。そのため，この図では火口が生じやすい山頂から北西・南東方向に，
る可能性のある範囲が示されて
噴火のハザードマップは過去の
な場合の集合体を示しており，
口の位置により取るべき避難行
動が異なるので，注意が必要である。

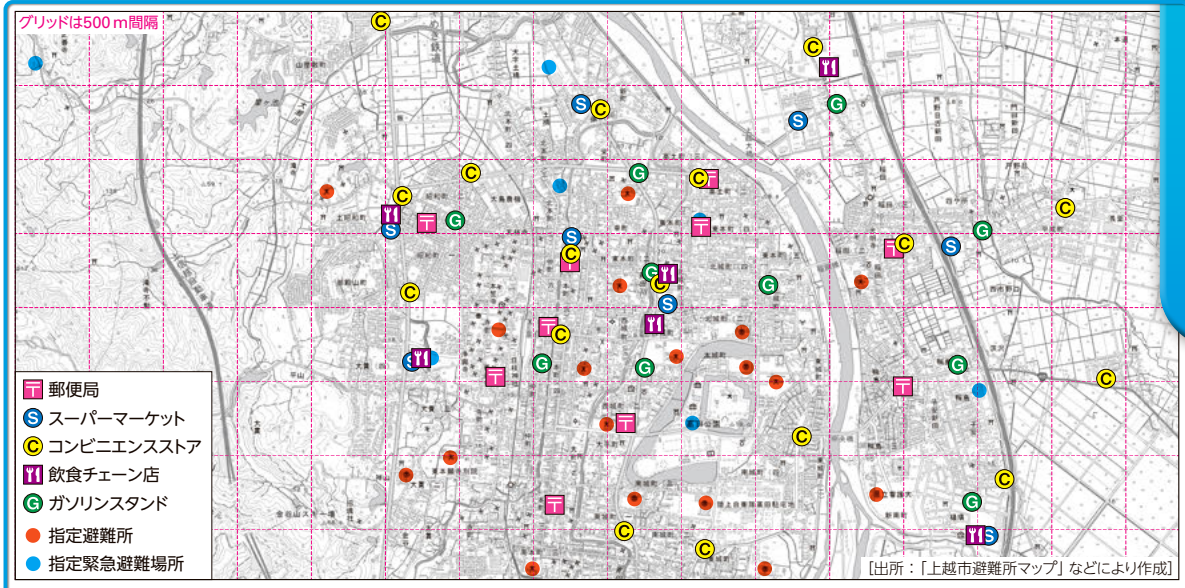
図5は，宝永噴火と同程度の量の火山灰が噴出した場合の，降灰の分布を予想したもので，偏西風の影響で富士山の東側に降り積もると推定されている。このように日本の火山噴火は東側で厚く堆積するのが一般的だが，実際には，そのときの風向きによって降灰の方向も違ってくる。



⬆6 **東日本大震災の帰宅困難者**（東京都新宿区四谷，2011年3月11日撮影） 首都圏を中心に10万人以上が家に帰れなくなった。



⬆7 **帰宅支援ステーションになっているコンビニエンスストア**（2012年2月撮影） 災害時には自治体との協定で，①飲用水の提供，②トイレの使用，③通行可能な道路に関する情報の提供，などを行う。



⬆8 **自分で作る帰宅支援マップ** 持ち運びのできる紙地図に500m間隔でグリッドを引き，自分の通学圏にある避難施設，医療機関，学校，コンビニエンスストアなどの施設を調べ，地図上に印をつけておくだけでも役に立つ。

自分で作る帰宅支援マップ
紙地図でもGISでも取り組むことができる地図作業の例として，帰宅支援マップ作りを紹介しています。

帰宅困難者への対策

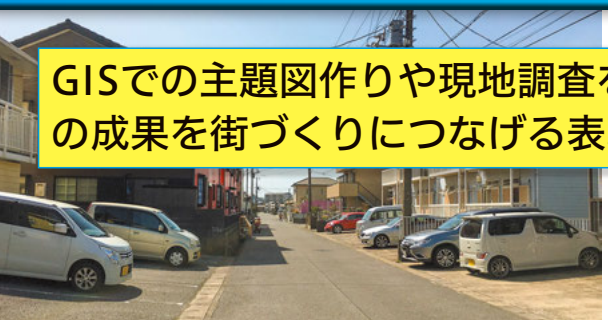
2011年の東日本大震災では，鉄道が長時間にわたり不通になったため，都心部にいた通勤・通学者が帰宅できなくなり，長距離を歩いて帰るなど多くの**帰宅困難者**が出た（**写真6**）。そのため，災害時は帰宅を急がず，数日間は会社や学校で寝泊まりできるように対策がとられるようになった。しかし，休日に発生した場合や，出張などでいつもと違うところにいる場合は，会社や学校が利用できなくなる。そのため，企業や自治体などは，帰宅困難者の一時滞在施設を整備したり，コンビニエンスストアなどを**災害時帰宅支援ステーション**として利用できるようにしたりする取り組みを進めている（**写真7**）。

また，従来は**公共交通機関**は可能な限り運行を続けるというのが前提であったが，無理に出勤することにより帰宅困難者が多くなるという指摘もあり，台風などが近づくと，事前に減便・運休を発表し，市街地に人を集めない対策も行われるようになった。

まとめと探究
Ⓐ学校や自宅の周囲で，どのような場所が避難所になっているか，確認してみよう。
Ⓑ通学途中で大きな地震が発生した場合を想定し，どのような行動をとればよいか，考えてみよう。

情報源 **医療機関，避難施設などのGISデータを入手するには？** 国土交通省「国土数値情報」のウェブサイト上には，避難施設，医療機関など防災に役立つGISデータが掲載されている。

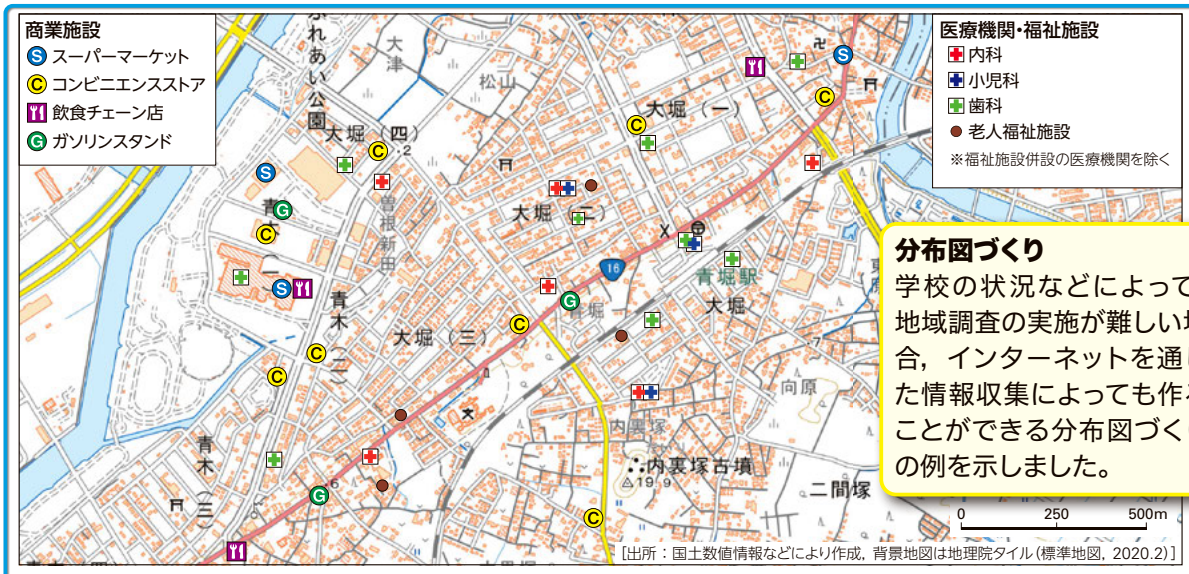
GISでの主題図作りや現地調査をもとに，地域調査の成果を街づくりにつなげる表現力を養います。



⬆1 **青堀地区の住宅地**（2020年3月撮影）
京葉工業地域への通勤者向けにアパートが多く建てられ，駐車スペースも広く取られていた。



⬆2 **青堀地区のショッピングセンター**（2020年3月撮影）
広い駐車場をもつロードサイド型店舗が多く展開する一方，国道16号沿いの個人商店の多くはシャッターを閉じていた。



分布図づくり
学校の状況などによって，地域調査の実施が難しい場合，インターネットを通した情報収集によっても作ることができる分布図づくりの例を示しました。

⬆3 **青堀駅周辺の商業施設と医療機関・福祉施設の分布**
地理院地図で過去の空中写真や土地条件図を表示し，青堀駅の北側を中心に土地利用の変化をみてみよう。

4 地域調査③ 他地域との比較～まとめ

イントロ
地域の活性化のためには，どのように地域資源を活かしていけばよいだろうか，地域調査の結果をもとに具体策を考えていこう。

金谷地区	高齢化率が高い 人口密度が低い 伝統産業が衰退 漁村的な土地利用 観光客向けの集客施設 医療機関・福祉施設が少ない 旧道沿いに商店街 …
青堀地区	高齢化率が低い 人口密度が高い 工業地域の通勤圏 都市的な土地利用 ロードサイド型店舗 医療機関・福祉施設が多い 商店街が形成されていない …

⬆4 **金谷地区と青堀地区の比較**

2つの地域の比較

同じ富津市内でも特徴の異なる金谷地区での現地調査の結果と，北部の青堀地区のようすを比較する。事前調査の結果では，青堀駅の周辺は高齢化率が比較的低く，人口密度が高い地域になっていたが，実際に調査をしてみると，青堀駅の北側には，おもに東京湾臨海部の**工業地域**への通勤者向けの住宅（**写真1**）や，大規模な**ショッピングセンター**（→p.78）（**写真2**）が，区画整理により形成されていた。旧道沿いに空き店舗が目立つ金谷地区とは対照的に，都市的な土地利用が特徴的であった。

しかし，区画整理された街のなかには従来型の商店街は形成されていない。**ロードサイド型店舗**が集まる地区以外にも，コンビニエンスストアが均等に分布していた（**図3**）。医療機関・福祉施設は金谷地区に比べて多く分布しているが，日常生活にも自動車がないと不便なことは，両方の地区に共通していた（**表4**）。

豆知識 **古代の富津** 鎌倉時代以前は，相模から上総に行くには海を渡って富津あたりに上陸していた。青堀地区はその玄関口で，今も大きな古墳が多く残っている。



5 地域資源を活かしたピザレストラン（2020年2月撮影）
房州石で窯をつくり，海産物をふんだんに使ったピザを焼いている。地域資源の活用に成功している。



6 旅館跡を再生した観光案内・交流スペース（2020年2月撮影）　入浴・宿泊施設も併設され，多目的に使用できる。



まちづくりプランの提案

❶房州石散策ゾーン
既存の房州石の石塀を活かしつつ，房州石のモニュメントをさらに増やし，石の町を印象付け，おしゃれな雑貨屋を誘致する。

❷鋸山グルメゾーン
鋸山に登る人たちをターゲットとした飲食店・カフェを空き店舗に誘致し，房州石と海産物を活かしたメニューを提供する。

❸ロードサイド&シーサイドゾーン
フェリーターミナルを核に，国道の「道の駅」としての機能も加え住民にとって利便性の高いロードサイド型店舗も誘致する。

❹浜金谷ふれあいゾーン
コミュニティセンターや地元向けのスーパー，衣料品店を軸に，お年寄りの憩いの場所を整備し，福祉サービスも充実させる。

実現に向けた課題

①空き店舗は本当に空き店舗?
既に住民の方の生活空間になっている場合や，台風による被災で使用が難しい建物があった。

7 金谷地区のまちづくりプランをまとめた地図
地区を四つのゾーンに分け，地域資源を活かしたまちづくりプランを作成した。

まちづくりプランの提案
地域調査の結果を踏まえて，実際に町に対して活性化の方策を提案することを目標に，まちづくりプランの具体例を示しました。

調査結果の整理・考察　同じ市内の対照的な地区を比較し，市内の課題を明らかにした。金谷地区の旧道沿いは，観光客の来訪がみられる一方で，高齢化とともに商店や医療施設が減少し，観光と住民生活を両立させた**地域の活性化**が課題であった。

金谷地区は，フェリーターミナルと鋸山という大型集客施設が南北端にあるので，地域資源を効果的にアピールすれば，大型集客施設を訪れる客を地区内に誘導することができる。そのためには，金谷地区の**地域資源**である房州石と海産物を組み合わせた魅力ある店舗（**写真5**）を増やすことが効果的であると考えた。実際，空き店舗を利用した交流拠点（**写真6**）やカフェが増え，若者の定住を促進する取り組みも行われている。しかし，移住者を定着させるためには，青堀地区と比べて日常生活の利便性に乏しいのが現状であった。

そこで，現地調査の結果に基づき，金谷地区を活性化させるための方策を話し合い，地域の課題に対応した四つのゾーンを設定した**まちづくりプラン**を，**図7**のような地図にまとめた。

情報源　**全国の地域活性化の事例を調べるには？**　総務省の「ICT地域活性化ポータル」というウェブサイトでは，ICTを活用した地域活性化の事例を紹介している。

❶ 調査結果の整理方法
調査結果の整理方法には，以下のようなものがある。
1. 時間的な推移や，空間的な展開に基づいて，地域の変化を整理する。
2. 地域の課題や現象を，いくつかの項目に分類して整理する。
3. 項目ごとに，ほかの地域と対比させながら整理する。
4. 地域の課題と，その要因との因果関係に基づいて整理する。

まとめと探究
Ⓐ自分たちの地域にある地域資源を書き出してみよう。
Ⓑ地域資源を，地域の活性化につなげていくにはどうすればよいか，話し合ってみよう。

地理総合 指導者用デジタル教科書

地総 704 準拠

※指導書セットはDVD版で提供。単品での購入可。

電子黒板やプロジェクターなどでご利用いただく，指導者用のデジタル教科書です。学習者用と共通の専用ビューアは直感的に使いやすく，授業に便利な機能も豊富です。さらに，地理ならではのツールやリンクなども充実しています。

校内フリーライセンス
【単品 1 年版】
定価：13,200円 (税込)



ビューアの基本機能



機能❶ ズーム表示
紙面の一部を範囲指定して，画面を拡大表示することができます。

機能❷ 用語検索
用語を入力して掲載ページを検索し，すぐに表示させることができます。

機能❸ ページ遷移
目次や通常のページ送り，ページ番号を入力することによるジャンプ機能があります。

機能❹ ペン・マーカー／図形・スタンプ
「色」「太さ」「透明度」を変更可能。
図形も簡単に配置でき，大きさも自由自在です。

機能❺ けす・消しゴム
機能④で描いたものの全削除のほか，
「消しゴム」機能で書き直しもスピーディーに。

機能❻ どうぐ
タイマー・ストップウォッチや，紙面に貼り付けて書き込みができる「ふせん」，自分でURLを紙面と関連づける「リンク」などで授業をサポート。

機能❼ 記録 / 表示機能
描いた紙面を保存したり，紙面を白黒反転したりすることができます。

A 拡大写真
フルスクリーンで**高画質写真**を表示。
景観要素が細部まで伝わります。



B レイヤ切替図版
写真・地図・図版を，表示する要素を切り替えながら見ることができます。
地理空間情報の重ね合わせを理解させる**簡易GIS**としても，活用できます。



- GISで町の特徴をさぐってみよう
- プレートの境界
- ケッペンの気候区分
- 世界の宗教分布
- 世界の自然災害リスク地図
- 新旧地形図の比較から水害を考える

など，13図を収録！！





C「情報源」からのリンク

見開きの右下にある「情報源」をクリックすると，**関連するウェブサイトを表示**します。

D Google Earth 地形動画

世界と日本の**典型的な地形を鳥瞰**するGoogle Earthの地形動画を表示します。



学習者用デジタル教科書

地総 704 準拠

定価：**1,100** 円（税込）
1 ユーザー 1 ライセンス

学習者用の端末でご利用いただく，生徒用のデジタル教科書です。指導者用と共通の専用ビューアにより，スムーズなページ遷移，紙面の拡大表示，書き込みが可能です。書き込みはユーザー個人ごとに保存できます。



デジタル教科書商品概要

デジタル教科書の提供・表示ビューアの基盤となるシステムとして「みらいスクールプラットフォーム」を採用しています。
https://www.mirai-school.jp/platform/

●ライセンス体系／動作環境／提供方法／おもな機能について

	指導者用デジタル教科書（教材）	学習者用デジタル教科書
ライセンス体系	**学校内フリーライセンス** ご購入いただくことで，学校内の指導者用端末でご利用が可能です。ライセンスは原則として年度ごと（4月～翌3月）となります。	**1ユーザー1ライセンス** 必要な人数分のライセンスをご購入いただき，学習者用端末でご利用ください。ライセンスは原則として年度ごと（4月～翌3月）となります。
動作保証環境 利用者端末	●iPad OS ブラウザ：Safari　●Chrome OS ブラウザ：Google Chrome ●Windows 8.1／10／11 ブラウザ：Microsoft Edge・Google Chrome ※上記のOSとブラウザはクラウド版と校内サーバ版利用時。 インストール版は，Windows対応のアプリケーションでブラウザに依拠しません。	
提供方法	▼**クラウド版（オンライン配信）** 各利用者端末のブラウザから当社指定のクラウドサーバーにアクセスしてご利用ください。各端末へのインストールは不要ですが，ご利用の際にはオンライン環境が必要です。 ▼**DVD版（DVDでの提供，インストール版と校内Webサーバ版を同梱。1年版のみで使用中または次年度への更新はありません）** インストール版を各利用者端末に直接インストールしてご利用ください。インストール後はオフライン環境でのご利用も可能ですが，外部リンクにアクセスする際にはオンライン環境が必要です。（インストール版はWindows対応のみです）	
ビューアのおもな機能	●デジタル紙面の閲覧，拡大表示，ページ送り，用語検索（地図帳は未搭載） ●ペン，マーカー，スタンプ，消しゴムを利用した書き込み／削除 ●編集した紙面データをユーザーごとに保存 ●しおり，ふせん，タイマー（ストップウォッチ），ポインター ●外部リンクへのアクセス （紙の教科書の二次元コードや指導者用の独自コンテンツに対応）	

・紙の教科書をご採用いただいた場合に限り，対応する「学習者用デジタル教科書」「指導者用デジタル教科書」のライセンスをご購入いただくことが可能です。

地理総合ワークブック 地総 704 準拠

B5判・96頁・1色刷　定価：**627**円(税込)　別冊解答付

地総704「地理総合」教科書に完全準拠したワークブックです。基礎的な知識・技能が，無理なく身につきます。



●穴埋めによる「内容の整理 (Basic)」を左側に配置

左ページの下欄「Words」に，空欄の選択肢を用意しました。穴埋めにより地理用語を整理させ，基礎知識の定着を図ります。

●授業用スライドと互換

指導書コンテンツDVDに収録したPowerPointの授業スライドと互換性があり，組み合わせて活用することで，授業の幅が広がります。

穴埋め問題は最大20問。
ページの下部に選択肢を設けているので，
無理なく作業を進めることができます。

11　2 地理的環境の特色　教科書 p.52～59

1 地形と生活文化 (2)

Basic

◉ 指導のポイント
身近な地域での扇状地・氾濫原などの例をあげる。地理院地図にある土地条件図や国土交通省 HP にある土地分類基本調査の地形分類図で確認するとよい。

2　河川がつくる地形と生活

a. 山地の地形
- 流域：河川が降水を集める範囲
- 河川により深く侵食された (① V字谷) が形成
  → 削られた土砂は，下流に運搬・堆積する
- 谷底には (② 谷底平野) が形成
- 土地の隆起などにより平野の河床が侵食　→　(③ 河岸段丘) の形成

b. 扇状地
- 急勾配の河川が広い平坦地に出ると，(④ 砂礫) が扇状に堆積して形成
  - 河川は地下に伏流し，(⑤ 水無川) となる
  - 扇端では湧水がみられる

c. 氾濫原と自然堤防／d. 三角州
- (⑥ 氾濫原)：扇状地より下流側の平坦な低地
  - (⑦ 自然堤防)：河道に並行した微高地，集落が立地
  - (⑧ 後背湿地)：洪水時にあふれた水がたまる，水田として利用
  - (⑨ 三日月湖)：旧河道が湖沼となったもの
- (⑩ 三角州)：河川は分流し網の目状になる，河川の氾濫・高潮がおこりやすい
  海の玄関口として都市が発達，干拓や埋め立てで土地が拡大

◉ 指導のポイント
地形図と景観が一致するよう指導する。地理院地図が役に立つ。

3　海岸の地形と生活

a. 波や沿岸流がつくる地形
- 岩石海岸：(⑪ 海食崖) や波食棚の形成
- 砂浜海岸：(⑫ 砂嘴) や (⑬ 砂州)，
  (⑭ トンボロ) (陸繋砂州)・陸繋島の形成
  (⑮ ラグーン) (潟湖)：湾が (⑬ 砂州) で閉ざされた湖

b. 離水海岸の地形
- (⑯ 海岸平野)：浅い海底が離水して形成された平野
  浜堤や (⑰ 海岸段丘) が形成

c. 沈水海岸の地形
- (⑱ フィヨルド)：U字谷が沈水した細長い湾
- (⑲ リアス海岸)：V字谷が沈水し，岬と湾が入り組んだ地形

→地球は約 10 万年周期で { 寒冷な氷期：海面低下 / 温暖な間氷期：海面上昇 } を繰り返す

d. サンゴがつくる地形
- (⑳ サンゴ礁)：熱帯の海のサンゴ虫の死骸が海面付近まで堆積した地形

Words　海岸段丘　海岸平野　海食崖　河岸段丘　後背湿地　谷底平野　砂嘴　砂州　砂礫　三角州　サンゴ礁　自然堤防　トンボロ　氾濫原　フィヨルド　三日月湖　水無川　ラグーン　リアス海岸　V字谷

22

地理総合におすすめの副教材



アトラスワーク

B5判・48頁(別冊解答付)
定価：**440**円(税込)

地図帳を開きながら，地理の授業で重要となる地名などを書き込んでいくドリルです。本文中の解説も多彩であり，世界を旅する感覚で，楽しく理解することができる1冊です。

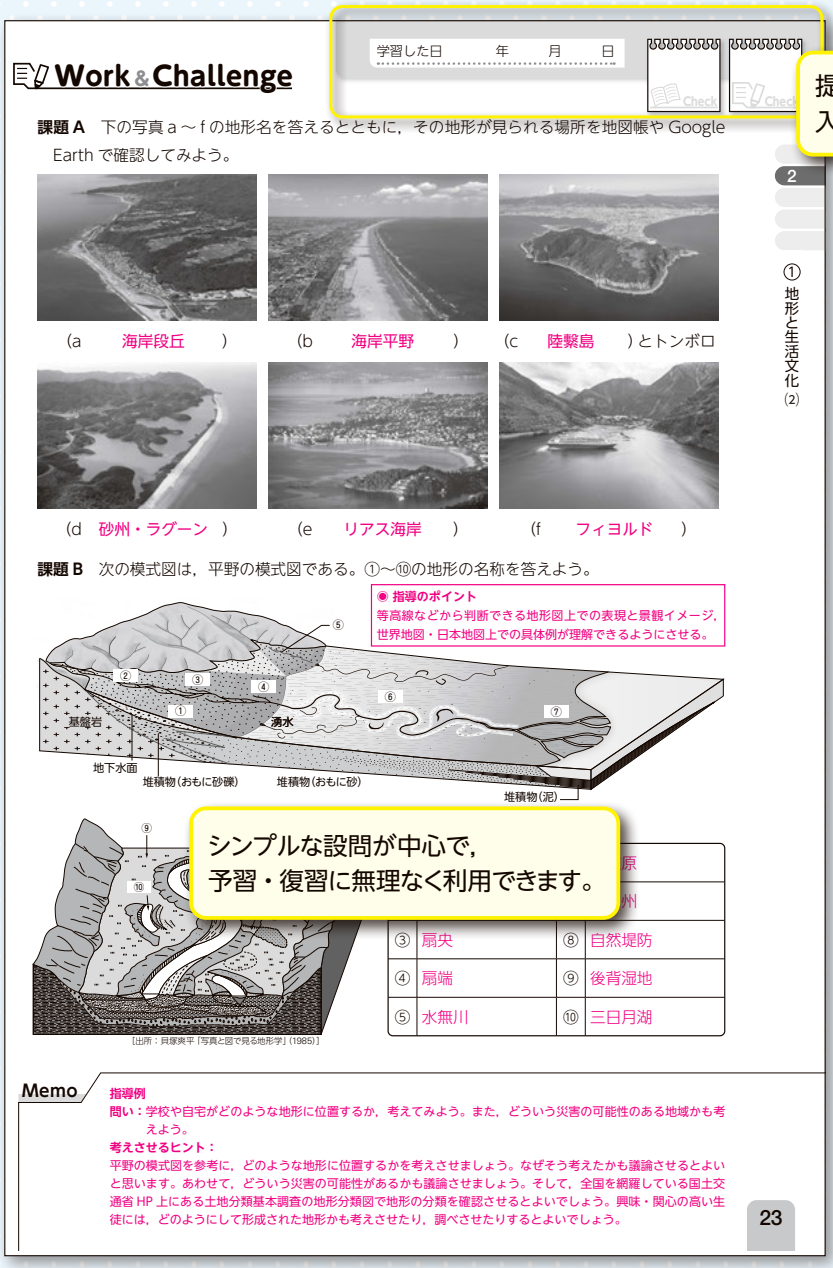


白地図ワーク

B5判・56頁 (別冊解答付)
定価：本体 **462** 円 (税込)

白地図での書き込みや色ぬりなどの作業が主となるワークブックです。系統分野や世界の各地域の作業を通じて，地理総合から地理探究までつながる見方や考え方を体得できます。

授業の予習や復習に
毎時間活用できるワークブック



提出時に確認できるよう，学習した日を記入し，スタンプを押す欄を設けました。

シンプルな設問が中心で，
予習・復習に無理なく利用できます。

●「Work & Challenge」（作業と問題）を右側に配置

教科書に掲載している図版（地図，グラフなど）を用いた色塗り作業と，教科書に関連する設問を掲載しています。さまざまな作業を通して，地理的知識・技能を無理なく身につけることができます。

NEW

★ご採用2大特典★

①紙面Wordファイル

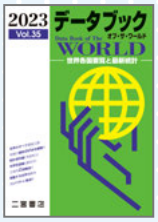
ワークブックと同等の内容が入り，自由に編集して使うことができるWordファイルです。

②解答・朱書き解説PDF

穴埋めの解答だけでなく，作業例や指導のポイントを丁寧に解説した指導者用β朱書き解説のPDFです。

➡ ご採用校宛に，ダウンロードできるライセンスコードをお送りいたします。

※紙面のWordファイル，解答・朱書き解説は，本体には含まれていません。



データブック オブ・ザ・ワールド
2023年版 Vol. 35

A5判・496頁
定価：**803**円(税込)

自然環境・産業・貿易・経済など，多くの分野を網羅した「統計要覧」と，全独立国の情報を網羅した「世界各国要覧」の二部構成になっており，国調べなど，国際理解学習にも活用されています。



地理統計要覧
2023年版 Vol. 63

A5判・160頁
定価：**440**円(税込)

最新データをもとに整理・分類した統計書のロングセラーです。コンパクトな体裁ながら，多くの分野について情報を掲載しています。検索しやすい分野別構成になっており，変化の激しい世界を，統計で明らかにします。

地理総合

地総 704 準拠

教師用指導書＋指導者用デジタル教科書

定価：**39,600** 円 (税込)

地総704「地理総合」教科書による指導を，授業の準備から定期考査まで完全サポート。社会科準備室に1セット，必携の内容です。

以下の4点のセットになります。

1. 教師用指導書 朱書き編
2. 教師用指導書 解説編
3. 教師用指導書 コンテンツDVD-ROM
4. 指導者用デジタル教科書 DVD-ROM



❶ 教師用指導書 朱書き編

B5判・246頁・**4色刷** **年度ごとに更新**

※朱書き編は定価4,400円(税込) にて分売しています。



ポイント❶ **「学習の流れ」をスムーズに！**

イントロからまとめまで，1 授業時の授業展開をわかりやすく提示しました。

ポイント❷ **主題図や統計，本文の背景，読み解くポイントを明確に！**

朱書きにより，図や写真，本文の着目点の解説や考察のヒントを充実。

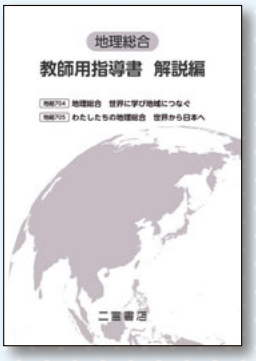
ポイント❸ **基礎事項を簡潔にまとめた「板書例」！**

準拠版ワーク，授業用スライドとも連動し，見開きの要点を簡潔にまとめました。



❷ 教師用指導書 解説編

B5判・120頁・1色刷
※地理総合2冊の教科書で
共通の内容となっています。



ポイント❶ 地理総合の全分野を網羅

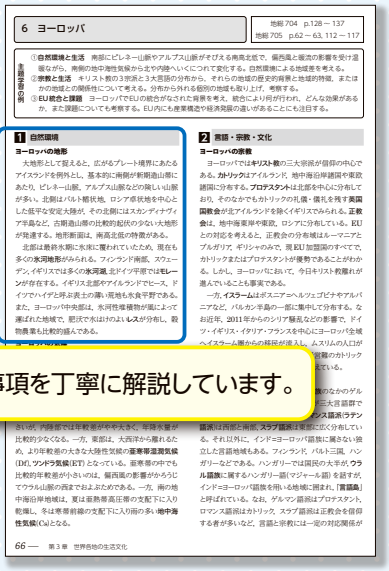
国際理解では全系統分野と10事例地域を解説，汎用性の高い内容構成。

ポイント❷ 地理総合の基本となる用語・事項をより丁寧に解説

わかりやすく簡潔な解説により，地理専門外の先生をしっかりサポート。

ポイント❸ 授業を発展的に深め，広げる地理的トピックを充実

教科書に書ききれなかった地理的な背景や現在の動向などを詳しく解説。


6 ヨーロッパ

地総704 p.128 — 137
地総705 p.62 — 63, 112 — 117

1 自然環境
ヨーロッパの地形

2 言語・宗教・文化
ヨーロッパの宗教

各分野の基本事項を丁寧に解説しています。


4 今後と課題
EUの拡大過程

EUの地域的な経済格差

イギリスのEU離脱

ユーロの導入国とシェンゲン協定

移民・シリア難民

参考図書

6 ヨーロッパ — 69

教科書著者推薦の参考図書を紹介。
基礎概念や最新情報が得られます。

❸ 教師用指導書 コンテンツDVD-ROM

年度ごとに更新

※このDVDは『地理総合コンテンツ DVD-ROM』として定価13,200円(税込) にて分売しています。

※ DVDには「地理総合」「わたしたちの地理総合」2冊分の教材を収録しています。詳細については次ページで紹介します。

	教　材	形式	内　　容
教科書教材	シラバス/評価規準	Excel	教科書のシラバス・評価規準を収録。学校のカリキュラムに合わせて加工可能。
	教科書紙面PDF	PDF	教科書全ページの紙面を，高画質のPDF形式で収録。
	本文テキスト	TXT	教科書本文，コラム，図表解説のテキストデータをプレーンテキスト形式で収録。
	授業用スライド	PowerPoint	授業1時間の流れをPowerPoint形式で収録。教科書の展開に合わせて図・写真などを配置。授業に合わせてアレンジが可能。リモート授業の際にも活用できる。 **81ファイル**
	教科書図版集	PNG	教科書掲載の全ての図版ついて，カラー，モノクロ，モノクロ文字なしで収録。文字なし画像はプリントや問題作成に便利。 **カラー：367図，モノクロ345図，文字なし345図**
	リフレクションペーパー	Excel	生徒自身が，節の主題に沿って学習内容の振り返りや自己評価を行うことができる。ルーブリック・観点別評価に対応。 **24ファイル**
準拠教材	アクティビティ教材	PDF PowerPoint Word	教科書を活用して探究活動を行うアクティブラーニング教材。指導の手引きや進行用のスライド，生徒用のワークシート，評価規準表などを収録。グループでの対話やプレゼンテーションなど，主体的な学習をサポート。 **地総704：6テーマ，地総705：12テーマ**
	定期考査問題例	Word	教科書単元ごとに，教科書に沿った定期考査の問題例をMicrosoft Word形式で収録。定期考査や小テスト用にアレンジが可能。 **A4判141ページ(解答別ファイル)**
	Google Earth動画	MP4	Googe Earth Studioにより作成した世界と日本の典型的な地形を鳥瞰する動画。 **4本**
	レイヤー切替主題図	PDF	教科書掲載の主要な主題図を，凡例ごとに切り替えて表示させるPDFファイル。 **13図**
	準拠版ワークブック	PDF	準拠版ワークブックのPDFファイルを収録。
共通	一問一答	Word	教科書掲載の重要な地理用語への一問一答形式の設問。抜粋・修正が可能。 **計1066問**
	白地図	PNG	白地図の画像データを収録。 **世界6図，大陸53図，大州52図，国76図，日本50図**

地理総合
教師用指導書 コンテンツDVD-ROM

年度ごとに更新　地総 704 準拠

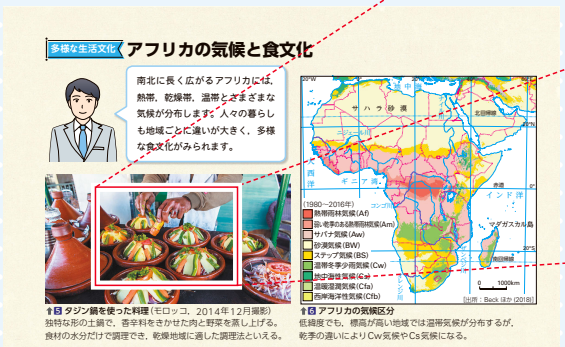
授業の準備やテスト作成時に有効な「教科書掲載図版」，授業時に板書として掲示する「授業用スライド」，教科書に準拠し自由に改変できる「定期考査問題例」など，豊富なコンテンツをDVDに収録しています。



❶ 教科書紙面PDF

pdf

- 高解像度（460dpi）の紙面データを収録
- 写真の細部まで詳細に表示可能



↑ タジン鍋を使った料理（モロッコ，2014年12月撮影）
独特な形の土鍋で，香辛料をきかせた肉と野菜を蒸し上げる。食材の水分だけで調理でき，乾燥地域に適した調理法といえる。

↑ アフリカの気候区分
低緯度でも，標高が高い地域では温帯気候が分布するが，乾季の違いによりCw気候やCs気候になる。

香辛料の**粒**まで見える解像度 !!



❷ 授業用スライド

pptx

- 教科書の単元ごとに構成
- 要点を整理し，学習のポイントを明示
- 授業スタイルにあわせてアレンジが可能



写真による**問いかけ**を掲載！

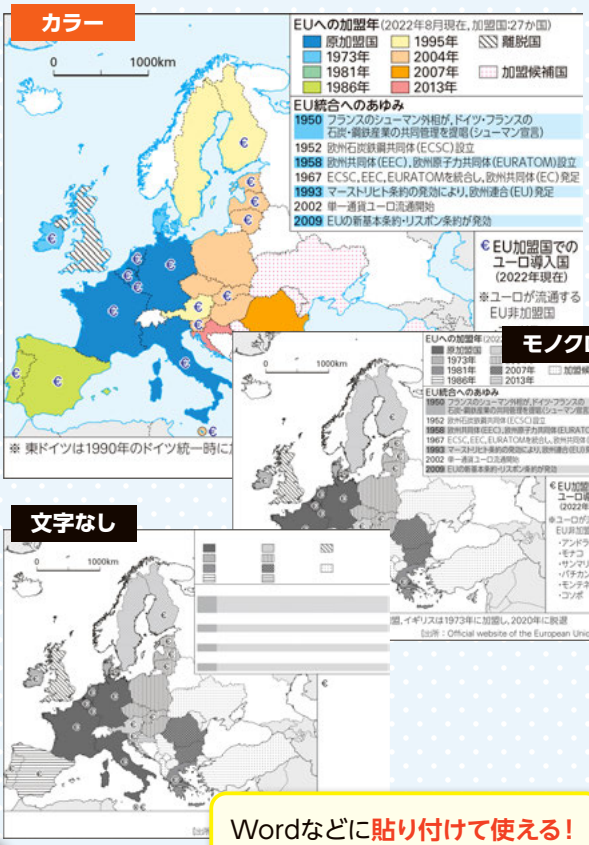


準拠版ワーク，指導書朱書き編とも連動！

❸ 教科書図版集

png

- カラー，モノクロ，文字なしの3種類
- モノクロ化の際，色数の多い図版は，網掛けやパターンなどを用いて塗り分け



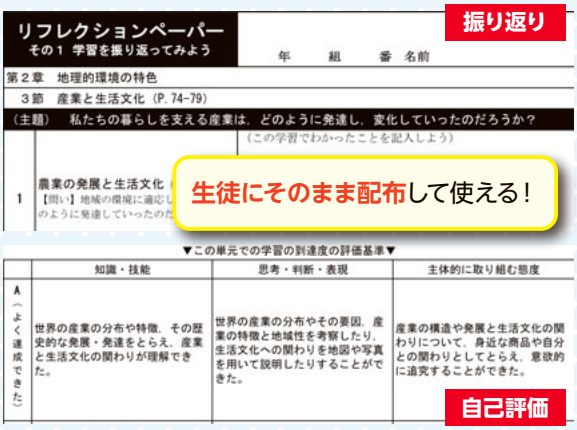
Wordなどに**貼り付けて使える！**

NEW

❹ リフレクションペーパー

xlsx

- 学習の振り返り，生徒の自己評価に活用
- 主題学習の到達度を確認することが可能
- ルーブリック・観点別評価に対応



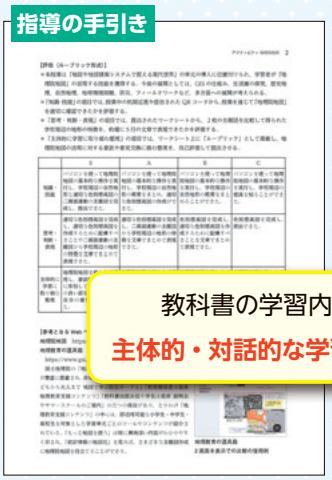
❺ アクティビティ教材

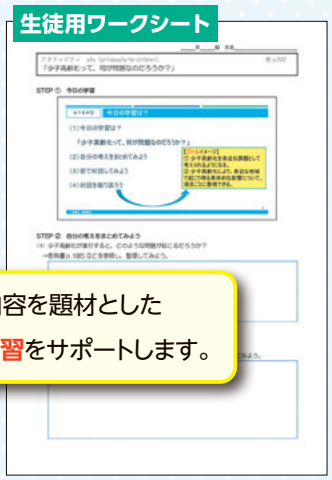
docx　pptx

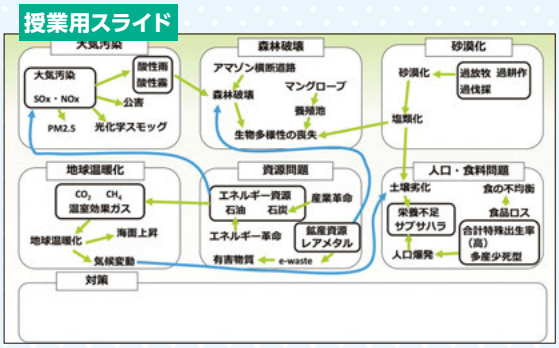
- 教科書を題材にしたアクティビティ教材
- 「指導の手引き」：目標，授業の流れ，評価の方法（ルーブリック方式）をわかりやすく記載
- 「生徒用ワークシート」：生徒に配布して使える
- 「授業用スライド」：豊富な資料を授業で提示

収録テーマ

- 地理院地図を使って学校周辺の地形を表現しよう
- 写真から世界のムスリムの生活を考える（フォトランゲージ）
- ガンジス川・アムール川流域の自然・社会を描くシステムマップづくり
- 様々な地球的課題の関係構造と行動目標
- 身近な地域の弱みを強みに変えるアイディアを考えよう（KP法）
- 少子高齢化って，何が問題なのだろうか（p4c）







❻ 定期考査問題例

docx

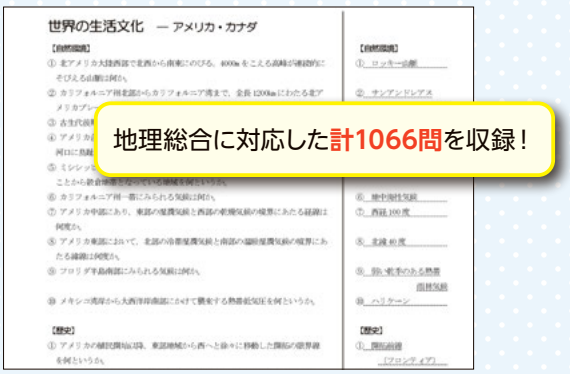
- 教科書の単元ごとに作問
- さまざまなパターンの出題形式
- 定期考査・小テスト用に改変が可能



❼ 地理総合 一問一答

docx

- 地理総合の学習内容に対応
- 重要用語が確実に身につく
- 予習・復習プリント，小テストに最適



デジタル教材

自然地理アニメーション

DVD-ROM提供　収録アニメーション動画：27点　定価：**19,800**円(税込)

監修：地形・災害分野
東北学院大学　目代 邦康
気候分野
立正大学　渡来　靖



地形のなりたちや気候の仕組みをアニメーションで示す動画集です。大地形や小地形の形成，液状化や河川の氾濫，大気循環やフェーン現象など，教科書の模式図だけでは理解しにくい自然現象を，シンプルな動画で提示することができます。

プレートの動き・地殻変動と火山活動
- プレート境界のタイプ
- 日本周辺のせばまる境界
- ホットスポットのしくみ
- 褶曲のしくみ
- 断層のしくみ
- 火山のタイプ
- カルデラの形成

河川がつくる地形
- V 字谷の形成
- 河岸段丘の形成
- 扇状地の形成
- 三日月湖の形成
- 自然堤防の形成
- 三角州の形成

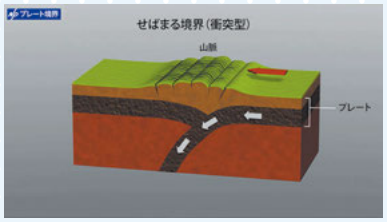
海岸でみられる地形
- 海岸段丘の形成
- 砂州の形成
- リアス海岸の形成

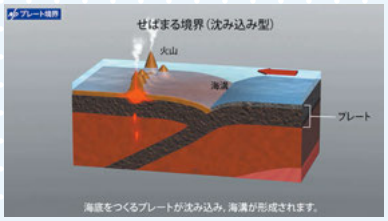
さまざまな地形
- U 字谷の形成
- サンゴ礁の形成
- 鍾乳洞の形成

自然災害
- 津波のしくみ
- 液状化現象
- 河川の氾濫

気候のしくみ
- 地球の自転・公転
- コリオリの力
- 大気の大循環
- 海洋の大循環
- フェーン現象

動画の例：プレート境界のタイプ



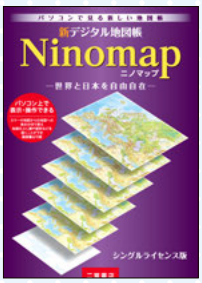


- 各アニメーションの長さは1～2分。途中停止や場面選択が可能です。
- 動画の進行に合わせ，解説字幕が入ります。

【動作環境】
- OS：Windows, Macintosh
- 最新版のWebブラウザ
  (Microsoft Edge，Google Chrome，Safariなど)

新デジタル地図帳 Ninomap

DVD-ROM提供　定価：**5,500**円(税込)



弊社の地図帳に掲載されている世界地図，日本地図，日本の都市図を，国名や河川などレイヤーを切り替えながら表示できるデジタル地図帳です。

【動作環境】
- OS：Windows10/11
- メモリ：4GB以上
- ハードディスク：4GB以上の空き容量

基本画面の紹介



山川&二宮のデジタル教材

動く写真集 ムービー地理総合　好評発売中！



監修：田中隆志，澤田俊一，石橋生
編集協力：二宮書店
DVD-Video2枚組・解説書付録
disc.1…30テーマ，約121分
disc.2…30テーマ，約113分
定価：**22,000**円(税込)

必修となった**地理総合の内容をビジュアルで体感できる**全60テーマ。NHKが所蔵するライブラリーから厳選した臨場感あふれる映像を収録。明瞭なナレーションと簡潔な構成，わかりやすい解説書付きで，授業のさまざまな場面で活用できます。

disc.1 収録映像 [30テーマ／約121分]

1 地球の自転と公転
2 時差と生活
3 日本の位置と広がり
4 国家間の結びつき
5 交通・通信による結びつき
6 貿易・物流による結びつき
7 観光による結びつき
8 GISとGNSS
9 GISと災害への備え
10 世界の地形とプレート
11 河川がつくる地形と生活
12 海岸の地形と生活
13 気候とは何か
14 気候の地域性
15 熱帯の自然環境と生活
16 乾燥帯の自然環境と生活
17 温帯の自然環境と生活
18 亜寒帯・寒帯の自然環境と生活
19 高山地域の自然環境と生活
20 農業の発展と生活文化
21 工業の発展と生活文化
22 商業・サービス業の発展と生活文化
23 宗教の分布と生活文化
24 言語の分布と生活文化
25 移民と難民
26 生活文化の多様性
27 経済発展と生活文化の変化(東アジア)
28 宗教の多様性と生活文化(東南アジア)
29 水の恵みと生活文化(南アジア)
30 イスラーム社会の多様性と生活文化(西アジア・中央アジア)

disc.2 収録映像 [30テーマ／約113分]

1 多様な気候と生活文化(アフリカ)
2 経済統合による生活文化の変化(EUと周辺諸国)
3 寒冷な気候と生活文化(ロシア)
4 グローバル化による生活文化の変化(アメリカ・カナダ)
5 土地の開発による生活文化の形成(ラテンアメリカ)
6 植民と移民による生活文化の形成(オセアニア)
7 地球的課題と持続可能な社会(SDGs)
8 国境を越える汚染～ヘンダーソン島～
9 森林減少・砂漠化～南米・アマゾン～
10 気候変動とその対策
11 鉱物資源とエネルギー資源
12 さまざまな発電と再生可能エネルギー
13 ゴミ問題と資源のリサイクル
14 人口問題(人口爆発)
15 人口問題(少子化・高齢化)
16 二つの食料問題(飢餓・食品ロス)
17 食料問題の背景と解決策～サブサハラ～
18 発達する都市
19 都市への人口集中にともなう問題～マニラ～
20 居住・都市問題と都市計画～ロンドン～
21 世界から見た日本の地形の特徴
22 世界から見た日本の気候の特色
23 風水害と防災
24 火山の噴火と防災
25 地震・津波と防災
26 都市型災害と防災
27 防災への心構え(自助・共助・公助)
28 日本で見られる地域の課題①農地の荒廃
29 日本で見られる地域の課題②シャッター商店街
30 日本で見られる地域の課題③少子高齢化

＼ サンプルは「二宮書店公式YouTubeチャンネル」から ／
https://www.youtube.com/c/二宮書店公式

山川&二宮ICTライブラリ　地理探究コンテンツ・4月中旬公開！

地理・歴史の豊富なコンテンツをオンラインで提供する「Webの社会科準備室」。
指導書DVD収録の図版・定期考査問題例・スライドなどをはじめ，動画や独自教材など
地理・歴史を横断して使える**15,000以上のコンテンツ**が使い放題です。



山川の歴史&二宮の地理
全コンテンツを横断検索可能！

- 授業準備の時間短縮に
- プリントや試験問題の作成に
- ICT 教育を促進
- オンライン授業にも対応

＼ 詳しくはこちらから ／
https://ywl.jp/service

法人向け定額制コース　**￥77,000**／年（税込）
個人向け定額制コース　**￥1,320**／月（税込）

年間指導計画 作成資料

弊社ウェブサイトに同内容のExcelファイルを用意しています。ダウンロードしてご利用ください。

学習の到達目標	社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
使用教材	教科書：「地理総合」「詳解現代地図 最新版」　副教材：「地理総合ワークブック」「アトラスワークブック」

※ 年間授業時数を35週(35×2)，全70時と設定しました。2学期/3学期制を考慮して，それぞれの指導計画を提示しています。 **※50時版はExcelに収録**

第3章は，「自然」「社会」「経済」「開発」からそれぞれ1事例を選択して学習します。

章	節	項	学習内容とねらい	配当時 月	時数	授業時	2学期	3学期
導入：地理の扉								
1 地図とGISの活用	1 球面上の世界	1.位置の基準～地球上の緯度・経度 2.時間の基準～時差と標準時	・地球上の位置情報の基礎として，球体としての地球，緯度・経度の基本的なしくみ，地球上での位置の示し方を理解する。 ・経度の違いから時差の概念を捉え，日常生活における時差計算の技能を身につけ，球面として成り立つ世界認識をもつ。	4月	6	1 2	前期中間	1学期中間
	2 世界からみた日本の位置と領域	1.視点を変えてみた日本の位置 2.国家とその領域 3.海に広がる日本の領域 4.日本の領域に関する問題	・図法によって異なる世界地図の特色を捉え，スケール，視点，図法などを変化させながら，世界における日本の位置を理解する。 ・グローバルな立場から日本の領域を理解するために，国境や国家の領域の世界的な基準を捉えながら，日本が抱える周辺諸国間との領有権の問題や海洋資源の利用について考える。			3 4 5 6		11
	3 国内や国家間の結びつき	1.国家間の結びつき 技能：主題図・グラフの読み方 2.交通・通信による結びつき 3.貿易・物流による結びつき 4.観光による結びつき	・グローバル化が進む世界において，国家間の協調や不均衡を理解するために，世界の実態を捉えるための道具としての統計地図やグラフのつくり方を理解する。 ・交通・通信，貿易・物流，観光の視点から，人やもの，情報，資本・サービスの移動のようすについて，統計地図やグラフなどの資料から読み取る技能を身につける。 ・グローバルな視点から持続可能な社会の形成のために，資料を根拠として示しながら課題解決のための方策を多面的・多角的に考える。	5月	9	7 8 9 10 11	15	
	4 暮らしのなかの地図とGIS	1.身の回りの地図を集める 2.地理院地図の活用 技能：地理院地図・地形図の見方 3.地図・GISのしくみと役割 GISチャレンジ： GISで街の特徴をさぐってみよう	・身近な地図を集め，それらの地図の特徴を捉え，地図情報の有用性を理解する。 ・地図情報を活用する方法として，紙地図と電子地図としてのGISがあることを理解し，地理院地図や地形図を通して認識する。 ・GISが日常生活にも利用されている実例を捉え，大量の地理情報を処理できるGISの特徴や利用方法，そのしくみについて理解する。 ・GISで作成した地図を重ね合わせ，地域の特徴を分析する方法と技能を身につける。			12 13 14		
ステップアップ① ぶらり散歩地図をつくろう。			・地理院地図などのGISを用いて，身近な地域を歩くルートを示し，ルートの見どころを紹介する「散歩地図」を作成する。			15		
導入：写真から読み解く地理的環境の特色								
2 地理的環境の特色	1 地形と生活文化	1.変動帯とプレート 2.河川がつくる地形と生活 3.海岸の地形と生活 技能：地理院地図・地形図の読図	・世界の大地形の広がりがプレートテクトニクスにもとづくプレート境界と関連し，変動帯に位置する場所では山岳地域や高原を形成し，地震あるいは場所によって火山を伴うことを理解する。 ・河川，海岸などの外的営力による地形の形成とその広がり，およびそれらの地形と対応した人々の生活と地形を取り巻く環境の変化について，写真や地形図などの資料を通して考える。	6月	6	16 17 18 19	前期期末	1学期期末
	2 気候と生活文化	1.大気の循環 2.気候の地域性 3.ケッペンの気候区分 4.熱帯の自然環境と生活 5.乾燥帯の自然環境と生活 6.温帯の自然環境と生活 7.亜寒帯・寒帯の自然環境と生活	・世界的な視野から大気や海流が循環するしくみを捉え，地球上ではそれらの影響を反映した気候の地域性が生まれていることを理解する。 ・降水量と気温の特徴をふまえながら世界の気候をケッペンの気候区分から捉え，植生や農業などの人々の生活文化に多様な影響を与えていることを理解する。 ・熱帯，乾燥帯，温帯，亜寒帯，寒帯の各気候は人々の生活文化とどのような関わりをもつのか，どのような生活の工夫があるのか，写真や雨温図などの資料から考える。			20 21		
				7月	5	22 23 24 25 26		
	3 産業と生活文化	1.農業の発展と生活文化 2.工業の発展と生活文化 3.商業・サービス業の発展と生活文化	・世界の生活文化が各地域の環境に基づいて発達する産業を基盤に成り立つ現状を捉え，世界スケールにおける第1次産業，第2次産業，第3次産業の地域的な特徴をグローバル化の観点で理解する。 ・産業の発達と生活文化がどのようにかかわるのか，産業はどのように変化してきているのか，主題図などの資料を通じて理解を深める。	9月	7	27 28 29	18	
	4 宗教・言語と生活文化	1.宗教の分布と生活文化 2.言語の分布と生活文化 3.移民と難民 4.生活文化の多様性	・世界でみられる生活文化の多様性について，宗教，言語の分布や人々との関わりを主題図や写真などの資料を通じて理解するとともに分布を示す要因について理解する。 ・世界の少数民族，移民，難民の問題を捉えながら，マイノリティなどをふまえた多様な人々に配慮し，自他の文化を尊重する社会の実現を考える。			30 31 32 33		
導入：各地域の生活文化と地理的環境のかかわり								
3 世界各地の生活文化	1 経済発展と生活文化の変化～東アジア	導入～1.経済発展を支える自然・農業と生活文化 2.市場経済化と生活文化の変化～中国 3.輸出による発展と生活文化の変化～韓国 4.経済発展による変化と課題	・社会経済システムの変化に焦点を当て，東アジアの中国と韓国を例に両国の特徴を主題図やグラフなどの資料を通じて捉える。 ・特に世界や日本，中国，韓国の3か国とのつながりから両国の経済発展の発達過程について理解し，経済発展の結果として起きている様々な問題について生活文化と対応させながら考える。	10月	8	39 40 41	後期中間	2学期中間
	2 宗教の多様性と生活文化～ASEAN諸国	導入～1.多民族社会とASEANの統合 2.宗教にねざした生活文化と産業 3.多様な宗教・言語と経済統合による課題	・多民族社会と地域統合に焦点を当て，様々な言語や宗教をもつ東南アジア諸国の人々の生活文化にはどのような特色がみられるのか，主題図や写真などの資料をもとに理解する。 ・特に仏教，イスラーム，キリスト教の各文化圏における生活文化の多様性や多言語・多民族社会の様子，また豊かな資源を背景に経済発展を遂げるASEAN諸国の現状と課題について考える。			36 37 38	17	15
	3 水の恵みと生活文化～南アジア	導入～1.河川による恵みと生活文化 2.水の恵みによる発展と課題	・水資源に焦点を当て，地形，気候などの自然環境を捉えながら，水資源と宗教，農業，文化や産業の成立の関わりを主題図やグラフなどの資料を通じて理解する。 ・経済成長を背景とした水資源の課題を周辺国とのつながりから考える。			34 35		

章	節	項	学習内容とねらい	配当時 月	時数	授業時	2学期	3学期
3 世界各地の生活文化	4イスラーム社会の多様性と生活文〜イスラーム圏	導入〜1.乾燥地域とイスラームの社会	・イスラームに焦点を当て，気候条件，宗派の違い，聖地メッカからの距離，エネルギー資源の有無などを基盤とした経済水準の違いについて理解する。 ・ムスリムの生活文化に差異をもたらしている要因を主題図や写真などの資料をもとに考える。 ・社会問題の例として，パレスチナやエルサレムの問題，少数民族の問題を民族・言語の分布から理解する。	10月（続き）	8（続き）	36	後期中間（続き）	2学期中間（続き）
		2.経済発展とイスラーム社会の変化				37		
		3.イスラーム圏の現状と課題				38		
	5多様な気候と生活文化〜アフリカ	導入〜1.多様な自然環境と生活文化	・自然環境と生活文化の対応とその多様さに焦点を当て，モノカルチャー経済の構造は残りながらも，多様性に富む自然環境や食文化をもち，資源開発などを背景とした近年の経済成長について主題図や写真などの資料を通じて理解する。 ・経済成長や開発などを背景としたアフリカの課題を自然環境と生活文化の関わりから考える。			34		
		2.経済成長と自然環境の変化による課題				35		
	6経済統合による生活文化の変化〜EUと周辺諸国	導入〜1.経済発展の礎となった自然環境と農業	・産業の発達と地域統合に焦点を当て，ヨーロッパを例に多様性と一体化をもつ産業の特徴やその歴史的背景を捉え，気候，言語・宗教の分布などを関連させながら主題図やグラフなどの資料をもとに理解する。 ・地域統合の長所とともにイギリスのEU離脱や加盟各国の移民排斥の動きの強まりなどの課題を整理する。 ・地域間格差が生じている現状を捉え，これからのヨーロッパのよりよい社会を目指して課題について考える。			39		
		2.産業・交通の発達による一体化				40		
		3.統合を進める背景と言語・宗教の多様性				41		
		4.経済統合と政治統合の進展と課題						
	7寒冷な気候と生活文化〜ロシア	導入〜1.寒冷な気候と生活・産業	・寒冷な自然環境に焦点を当て，ロシアを例に主題図やグラフなどの資料をもとに気候に制約を受ける農業など，自然環境と人々の生活との対応を理解する。 ・豊富な鉱物資源を背景にしたヨーロッパ諸国や日本など東アジアとの結びつきや近年の開発による自然環境への影響を考える。			34		
		2.寒冷地域の開発による成長と課題				35		
	8グローバル化による生活文化の変化〜アメリカ・カナダ	導入〜1.経済発展の基盤となった社会の多様性	・社会経済システムのグローバル化に焦点を当て，主題図や写真などの資料を通じて，民族構成から多様な社会と歴史的背景を理解する。 ・企業的農業の発達とアメリカ合衆国の外食産業やICT産業などの多国籍企業が世界の経済や生活文化に影響を与えている現状を捉える。 ・アメリカ合衆国の貿易の問題についてグローバルな視点で考える。	11月	9	39	後期中間（続き）	2学期期末 17
		2.大規模な農業とグローバルな食文化				40		
		3.グローバル化による変化と課題				41		
	9土地の開発による生活文化の形成〜ラテンアメリカ	導入〜1.開発による農牧業の発展と生活文化	・開発に焦点を当て，ラテンアメリカで様々な人々が生活している理由やプランテーションをはじめ農業や鉱業などの産業の多様性がみられる理由について，主題図やグラフなどの資料をもとに多様な自然環境や植民地時代の開発の影響，そして近年の社会経済システムの変化から捉える。 ・鉱工業が発展していく中で生じている貧富の差の現状を捉え，その解決に向けた取り組みを考える。			42		
		2.開発による発展と社会にみられる課題				43		
	10植民と移民による生活文化の形成〜オセアニア	導入〜1.植民による開発と生活文化	・開発に焦点を当て，オーストラリアとニュージーランドの自然環境の違いを比較し，主題図や写真などの資料から植民の歴史とそこに展開する産業を捉え，両国の生活文化の違いを理解する。 ・オーストラリアとニュージーランドの生活文化の歴史的背景や現状と将来について，周辺国とのつながりや多文化社会と関連づけて考える。			42		
		2.移民と多文化社会にみられる課題				43		
ステップアップ② 各地域の生活文化を比較してみよう。			・世界の衣食住について，複数の国を自然，社会，経済の影響から比較する視点で考える。			44		
導入：相互に関連する地球的課題〜 SDGs								
4 地球的課題と国際協力	1地球環境問題	1.環境問題と持続可能な社会	・持続可能な地球社会を考えるうえで，地球規模で起きている環境問題は，一国だけで対応できるものではないこと，多面的・多角的に考えていくことが必要であること，自らとかかわる問題であることをSDGsをふまえて認識する。 ・深刻な地球環境問題が生じている大気汚染，森林減少，砂漠化，気候変動について事例をあげて捉え，それぞれの影響と将来の予測から解決の取り組みについて考える。			45		
		2.国境を越える汚染				46		
		3.森林減少・砂漠化とその対策				47		
		4.気候変動とその対策				48		
	2資源・エネルギー問題	1.鉱物資源・エネルギー資源とその課題	・地球規模で起こる資源の問題について主題図などの資料をもとに考え，偏在して分布することで保有国と非保有国との間に格差があることを認識する。 ・エネルギー資源の変化を捉えながら資源の大量消費によって枯渇の恐れがあることを認識し，これらの解決のための取り組みをSDGsと関連づけて考える。			49		
		2.資源のリサイクル・再生可能エネルギー				50		
	3人口・食料問題	1.人口と人口問題	・人口が急増している世界の現状を捉えるとともに，人口ピラミッドや相関図などの資料から人口問題の構造と地域差を捉え，人口問題の背景や問題点を整理する。 ・持続可能な社会をつくるために，飢餓とその要因である人口問題，食料問題について，主題図やグラフなどの資料を集め，グローバル，ローカルのそれぞれ異なる視点から根拠をもとにSDGsと関連づけ対応策を構想する。	12月	8	51	後期期末 20	学年末 12
		2.世界各地の人口問題				52		
		3.二つの食料問題				53		
		4.食料問題の背景と解決策〜サブサハラ				54		
	4居住・都市問題	1.発達する都市	・世界では都市に人口が集まる現象がみられることを主題図やグラフから読み取り，人口が集まる都市内部の構造を景観をふまえ理解する。 ・途上国の大都市を中心に人口集中に伴う問題が生じていることを捉え，問題の要因を理解しながら，都市の問題の改善を目指した都市計画を取り上げ，SDGsと関連づけ都市問題の解決策を考える。			55		
		2.都市への人口集中にともなう問題				56		
		3.居住・都市問題と都市計画				57		
ステップアップ③「誰も置き去りにしない世界」を考える。			・SDGsの理念である「誰も置き去りにしない世界」を実現するために，安全なトイレを事例として課題と未来を考える。			58		
導入：世界地図でとらえる自然災害のリスク								
5 生活圏の諸課題	1 日本の自然環境と防災	1.世界からみた日本の地形の特色	・日本列島の地形と気候の特徴を主題図，グラフ，写真などの資料をもとに，多様性や自然の恩恵があることを認識しながら，自然災害を与える要素があることを理解する。 ・日本各地では毎年のように様々な自然災害が起きていることを理解するため，風水害，火山，地震・津波，都市型の災害の具体的な事例について，新旧の地形図，ハザードマップ，気象情報，電子地図などを利用する技能とともに捉える。 ・自然災害はどのような自然環境と関係しているのか，それに対する備えはどうすれば良いのか考え，居住地域での防災・減災意識の向上につなげる。	1月	7	59		
		2.世界からみた日本の気候の特色				60		
		3.風水害と防災				61		
		4.火山の噴火と防災				62		
		5.地震・津波と防災				63		
		6.都市型災害と防災				64		
		7.防災への心構え〜自助・共助・公助〜						
ステップアップ④ 地図を防災・避難行動に役立てよう。			・地理情報を活用し，災害発生の可能性がある際の被害回避の方法を考える。			65		
導入：地理の力で地域の課題を解決しよう。								
	2生活圏の諸課題と地域調査	1.主題図からみた日本の特徴と課題	・日本が抱える地域的な課題について，身近な地域を例に取り上げ，人口の少子高齢化，過疎化について景観観察や聞き取りを通じた調査の技能を身につける。 ・現地調査と統計資料によって得られた結果を主題図などにまとめ，他地域と比較して考察する技能を身につける。 ・調査結果をもとに，地域の活性化に向けたまちづくりのプランを発表する。	2・3月	5	66		
		2.地域調査① 事例地域の選定〜事前調査				67		
		3.地域調査② 現地調査〜調査地図の作成				68		
		4.地域調査③ 他地域との比較〜まとめ				69		
ステップアップ⑤ 地域調査の結果を発信しよう			・地域調査で得られた結果について，ポスター，プレゼンテーション，報告書を作成する。			70		

評価規準

弊社ウェブサイトに同内容のExcelファイルを用意しています。ダウンロードしてご利用ください。

章	節	項	授業時	評価の規準 知識・技能	評価の規準 思考・判断・表現	評価の規準 主体的に学習に取り組む態度	評価方法
導入：地理の扉			1	地球上での位置，太陽高度の変化，緯度経度のしくみ，時差の計算について理解できたか。	球体としての地球の観点から，図を活用して地球上の位置や時差のしくみを捉え，説明できたか。	球体としての地球の把握に向け意欲的に探究し，作業や考察に取り組むことができたか。	リアクション ペーパー 考査
1 地図とGISの活用	1球面上の世界	1.位置の基準～地球上の緯度・経度	1				
		2.時間の基準～時差と標準時	2				
	2 世界からみた日本の位置と領域	1.視点を変えてみた日本の位置	3	世界地図の主な図法と利用について理解できたか。 国家の領域に関する知識を身につけ，日本の領土問題について歴史的背景と空間的広がりを理解できたか。	世界地図を図法の違いにより使い分けることができたか。 日本の位置と領域について世界的視野から捉え，日本の領域をめぐる問題を考察できたか。	様々な世界地図の違いに関心を持ち，資料などから様々な世界地図の存在に気づくことができたか。 日本の領域に関する問題について，意欲的に探究し，海洋資源の問題とともに考えることができたか。	リアクション ペーパー 考査
		2.国家とその領域	4				
		3.海に広がる日本の領域	5				
		4.日本の領域に関する問題	6				
	3 国内や国家間の結びつき	1.国家間の結びつき	7	人・モノ・情報の結びつきに関する知識を身につけたか。 統計資料から分布や変化などの特徴を見出す技能を身につけたか。 主題に対して適切な統計地図を作成できたか。	複数の統計地図を結びつけ，世界の結びつきや偏りについて考察したことを説明できたか。 地図で示す主題によって統計地図の表現方法が異なることを考察できたか。	統計資料を意欲的に読み取り，それを表現できたか。 統計地図の作成に意欲的に取り組むことができたか。	課題（統計地図の作成） リアクション ペーパー 考査
		技能：主題図・グラフの読み方	8				
		2.交通・通信による結びつき	9				
		3.貿易・物流による結びつき	10				
		4.観光による結びつき	11				
	4 暮らしのなかの地図とGIS	1.身の回りの地図を集める	12	GISの特徴や利用方法，そのしくみについて理解し，GISで作成した地図を重ね合わせ，地域の特徴を分析する方法を身につけたか。 地理院地図やひなたGISなどインターネット上のGISの機能を利用し，地理空間情報を活用できたか。	身近な地図について，目的により表現方法に違いがあることが判断できたか。 紙の地形図と電子地図の用途や活用について，地図の有用性の観点からそれぞれの長所を考察できたか。	身の回りの地図に興味を持ち，意欲的に地図の知識を活用できたか。 GISの作業に意欲的に取り組み，GISで作成した地図から地域の特徴を分析しようとしたか。	課題（GISによる地域分析） リアクション ペーパー 考査
		2.地理院地図の活用	13				
		技能：地理院地図・地形図の見方					
		3.地図・GISのしくみと役割	14				
		GISチャレンジ： GISで街の特徴をさぐってみよう					
ステップアップ① ぶらり散歩地図をつくろう。			15	GISを活用して散歩地図を作成できたか。	身近な地域の特徴をふまえ，他者が見やすい地図になっていたか。	GISの作業に意欲的に取り組み，オリジナルの地図が作成できたか。	課題（散歩地図の作成）
導入：写真から読み解く地理的環境の特色			16	地形についての知識を身につけ，世界的視野から地形の分布の特徴を捉えることができたか。 地形図から等高線や地図記号などを判読し，地形の特徴や土地利用を捉えることができたか。	世界の地形をプレートテクトニクスと関連づけ，世界の地形配置と比較しながら考察できたか。 生活している地域の地形の特徴について，写真，地形図などから捉え，人間生活との関連を考察できたか。	地形図や分布図，写真，模式図の読み取りに意欲的に取り組んだか。 地形図を用いた作業に意欲的に取り組み，地形と人間生活とのつながりを捉えようとしたか。	課題（地形断面の作成） リアクション ペーパー 考査
2 地理的環境の特色	1地形と生活文化	1.変動帯とプレート	17				
		2.河川がつくる地形と生活	18				
		3.海岸の地形と生活	19				
		技能：地理院地図・地形図の読図	20				
	2気候と生活文化	1.大気の循環	21	大気の大循環と海洋に起因した大気のしくみを理解できたか。 各気候の分布の特徴を理解できたか。 雨温図や写真から情報を抽出し，各気候と植生の対応や，それらが関連した人々の生活の特徴を読み取り，整理できたか。	世界規模の大気のしくみが人間生活に影響していることを資料をもとに考察できたか。 気候の分布の規則性を気候区分図をもとに考察できたか。 写真などの資料をもとに，各気候により景観が異なることを捉え，農業や生活への影響を考察できたか。	雨温図や写真の判読を通じて，世界各地の気候や生活文化の対応について意欲的に探究できたか。 雨温図やハイサーグラフなどの気候資料の作成に意欲的に取り組んだか。	課題（雨温図の作成） リアクション ペーパー 考査
		2.気候の地域性	22				
		3.ケッペンの気候区分	23				
		4.熱帯の自然環境と生活	24				
		5.乾燥帯の自然環境と生活	25				
		6.温帯の自然環境と生活	26				
		7.亜寒帯・寒帯の自然環境と生活	27				
	3産業と生活文化	1.農業の発展と生活文化	28	世界の視野からみた産業の特徴と分布を概観できたか。 主題図や写真，グラフ，統計資料から世界の産業の分布と発達を捉えることができたか。	自然環境が産業の形成に関わっていることを資料をもとに考察できたか。 世界の産業の変化をグローバル化の観点で考察できたか。	身近な商品が世界規模の産業構造の中に位置づけられることを意欲的に探究できたか。 産業が発達し続けていることを，時事的話題とともに意欲的に捉えようとしたか。	発表（身近な商品と国際的な流通） リアクション ペーパー 考査
		2.工業の発展と生活文化	29				
		3.商業・サービス業の発展と生活文化					
	4宗教・言語と生活文化	1.宗教の分布と生活文化	30	世界の多様性を理解し，異文化を尊重する姿勢が重要であることを理解したか。 主題図や写真，グラフ，統計資料から世界の宗教の分布と特徴を捉えることができたか。	生活と宗教の関わりについて地域性や歴史的背景をもとに捉え，資料をもとに考察できたか。 世界的な難民と移民の問題を地図などの資料から捉え，考察できたか。	世界の宗教の特徴をまとめ，身近な地域の外国人の受け入れなどと関連させて追究できたか。 難民と移民の問題構造を調べ，難民問題の解決策を意欲的に探究できたか。	レポート（世界の難民問題を調べる） リアクション ペーパー 考査
		2.言語の分布と生活文化	31				
		3.移民と難民	32				
		4.生活文化の多様性	33				
導入：各地域の生活文化と地理的環境のかかわり							
3 世界各地の生活文化	1経済発展と生活文化の変化～東アジア	導入～1.経済発展を支える自然・農業と生活文化	39	図版や写真から社会経済システムの特徴と変化を捉え，課題を整理できたか。 中国や韓国を例に経済発展が生活文化に与えた影響について理解できたか。	中国や韓国の工業の発達に伴う人口や環境などへの影響について，主題図などの資料をもとに考察できたか。 日中韓の連携を学習内容から見出し，新しい関係づくりを捉えることができたか。	身の回りの中国や韓国の商品を意欲的に調べ，中国や韓国の経済成長と課題について探究できたか。 日本を含めた日中韓の貿易や観光などの経済的な関係を意欲的に探究できたか。	レポート（身の回りの中国製品と韓国製品を調べる） リアクション ペーパー 考査
		2.市場経済化と生活文化の変化～中国	40				
		3.輸出による発展と生活文化の変化～韓国					
		4.経済発展による変化と課題	41				
	2宗教の多様性と生活文化～ASEAN諸国	導入～1.多民族社会とASEANの統合	36	図版や写真から多民族社会を構成する地域的な特徴を捉え，生活文化との対応や経済の変化を整理できたか。 ASEAN諸国を例に多様な民族が暮らす国々が統合を進めていった背景や課題について理解できたか。	重層的，複合的に成立しているASEAN諸国を例に主題図や写真から言語・宗教の観点で特徴を見出すことができたか。 ASEAN諸国の統合による生活文化の変化について考察し，課題を協議できたか。	多様な言語・宗教からなるASEAN諸国における経済成長と経済格差について意欲的に探究できたか。	グループ協議（ASEAN諸国の統合と課題） リアクション ペーパー 考査
		2.宗教にねざした生活文化と産業	37				
		3.多様な宗教・言語と経済統合による課題	38				
	3水の恵みと生活文化～南アジア	導入～1.河川による恵みと生活文化	34	図版や写真から自然環境を捉え，生活文化との対応や経済の変化を整理できたか。 水の恵みを受けた農業と生活文化の関わりについて理解できたか。	インドを例に自然環境と農業のつながりを資料をもとに考察できたか。 経済発展による生活文化の変化と，それに伴う水問題の課題について考察できたか。	生活文化と産業の進展の関連や市場経済の進展による自然環境への影響など，地域の課題を多角的，多面的に探究できたか。	レポート（水問題と改善への取り組み） リアクション ペーパー　考査
		2.水の恵みによる発展と課題	35				
	4イスラーム社会の多様性と生活文化～イスラーム圏	導入～1.乾燥地域とイスラームの社会	36	図版や写真からイスラーム圏の特徴を捉え，自然環境と生活文化との対応を整理できたか。 豊富なエネルギー資源による恵みと生活文化の変化を理解できたか。 イスラーム圏の課題を日本との関連をふまえて整理できたか。	写真に見られる共通性と異質性をまとめたうえで，写真と地図を組み合わせて考察し，イスラーム圏の生活文化を説明できたか。 地域紛争の背景としての民族や宗教・宗派の違いについて考察できたか。	イスラーム圏の生活文化を意欲的に調べ，圏内の共通点や相違点を探究できたか。 課題がどのように日本と関わっているかを考え，日本や自身が取り組むべきことは何かを追究できたか。	発表（イスラーム圏の人々の生活） リアクション ペーパー 考査
		2.経済発展とイスラームの社会の変化	37				
		3.イスラーム圏の現状と課題	38				
	5多様な気候と生活文化～アフリカ	導入～1.多様な自然環境と生活文化	34	図版や写真から多様な自然環境の特徴を捉え，自然環境と生活文化との対応と地域の変化を整理できたか。 生活文化を地形や気候と関連づけ，農業と食文化の関連について理解できたか。	地形，気候，歴史的背景とともに生活文化の多様性を考察できたか。 経済成長による生活文化の変化と気候変動などをふまえ，アフリカの課題について捉え，課題やその対策を説明できたか。	食文化や生活の工夫を調べ，多様な自然環境の広がりとの対応を見出し，意欲的に探究できたか。 アフリカの課題をまとめ，SDGsをふまえた課題解決策を考えたり調べたりできたか。	発表（課題をSDGsの観点で調べる） リアクション ペーパー 考査
		2.経済成長と自然環境の変化による課題	35				

章	節	項	授業時	評価の規準			評価方法
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	6経済統合による生活文化の変化〜EUと周辺諸国	導入〜1.経済発展の礎となった自然環境と農業	39	図版や写真から産業の発達や地域統合を捉え，自然環境や言語，宗教と関連づけて整理できたか。 産業の発達と地域統合が生活文化に与えた影響を理解できたか。 言語や宗派の違いを乗り越えEUが統合する背景を理解できたか。	ヨーロッパの農業と気候との対応や工業地域の近年の変化について，主題図をもとに考察できたか。 EUへの加盟国と離脱する国があることをふまえ，EU統合に伴う生活への影響を考察し，今後の課題について資料をもとに協議できたか。	農業，工業の特徴を捉えるとともに，気候や地域統合の広がりなど他の要素との関連に関心をもって意欲的に取り組むことができたか。 言語・宗教の多様性と産業とを関連させながら地域統合とその課題について意欲的に探究できたか。	グループ協議（EUの統合と課題） リアクションペーパー 考査
		2.産業・交通の発達による一体化	40				
		3.統合を進める背景と言語・宗教の多様性	41				
		4.経済統合と政治統合の進展と課題					
	7寒冷な気候と生活文化〜ロシア	導入〜1.寒冷な気候と生活・産業	34	図版や写真から寒冷な自然環境の特徴を捉え，生活文化や産業の発展と関連づけて整理できたか。 周辺国との関連から産業の発展を捉え，経済発展が自然環境へもたらす影響を理解できたか。	寒冷な気候と生活文化との関連を捉え，開発が自然環境に与えた影響と課題について考察できたか。 日本周辺の自然環境とシベリアのつながりを捉え，自然環境の変化による影響を協議できたか。	寒冷地域の自然環境と生活文化の相互の関連を捉え，ロシアの特徴を意欲的に追究できたか。 経済と環境の両面をふまえた開発と自然環境の保全を意欲的に捉えることができたか。	グループ協議（日ロの模擬環境開発会議） リアクションペーパー 考査
		2.寒冷地域の開発による成長と課題	35				
	8グローバル化による生活文化の変化〜アメリカ・カナダ	導入〜1.経済発展の基盤となった社会の多様性	39	図版や写真からアメリカの産業を捉えながら，世界の生活文化や経済への影響を整理できたか。 経済発展の基盤となる社会の多様性を捉え，アメリカの農業とグローバルな食文化との関係や産業の変化について理解できたか。	グローバルな観点からアメリカの社会経済システムを主題図などの資料から捉え，世界の経済や生活文化への影響を考察できたか。 産業や世界の貿易体制の変化を考察し，それに伴う世界やアメリカの課題について説明できたか。	アメリカの社会経済システムを農業，工業などの観点から多面的，多角的に捉え，世界への影響を意欲的に探究できたか。 アメリカの貿易体制の葛藤を学習内容から意欲的に考え，世界への影響をふまえながら追究できたか。	発表（アメリカの貿易体制と世界の人々の変化） リアクションペーパー 考査
		2.大規模な農業とグローバルな食文化	40				
		3.グローバル化による変化と課題	41				
	9土地の開発による生活文化の形成〜ラテンアメリカ	導入〜1.開発による農牧業の発展と生活文化	42	図版や写真から開発の背景を捉え，開発と自然環境，生活文化，産業との関わりを整理できたか。 資料から開発により生じているラテンアメリカの課題を読み取ることができたか。	図版と写真から，自然環境と生活文化の共通性と異質性を開発の歴史から考察できたか。 資源を背景とした経済発展とそれに伴う経済格差の現状について，課題とともに協議できたか。	自然環境と生活文化の相互の関連を捉え，開発の背景について意欲的に探究できたか。 都市問題や経済問題，環境問題などについて意欲的に調べ，その要因と解決について協議できたか。	グループ協議（諸問題の現状と課題解決） リアクションペーパー 考査
		2.開発による発展と社会にみられる課題	43				
	10植民と移民による生活文化の形成〜オセアニア	導入〜1.植民による開発と生活文化	42	図版や写真から農業と鉱業の観点からみた開発の背景を比較しながら整理できたか。 周辺国とのつながりや多文化社会への取り組みを理解できたか。	2つの国の開発の背景を比較し，共通点と相違点を考察できたか。 開発とともに進んだ多民族化と多文化共生について資料をもとに考察できたか。	2つの国を比較して開発の背景を捉え，植民と移民による産業の進展を意欲的に探究できたか。 2つの国の課題を整理し，貿易や移民の変化を追究できたか。	レポート（オセアニアと日本のつながり） リアクションペーパー　考査
		2.移民と多文化社会にみられる課題	43				
ステップアップ② 各地域の生活文化を比較してみよう。			44	複数の国の衣食住の共通点と相違点を比較する技能が身についたか。	複数の国の衣食住を自然，社会，経済の観点から比較できたか。	意欲的に調べ，自然，社会，経済の影響の観点から追究できたか。	レポート（2か国の衣食住の比較）
導入：相互に関連する地球的課題〜 SDGs				持続可能な社会を目指すSDGsの目標と趣旨を理解できたか。	世界のどこで，どのような地球環境問題が生じているのかを資料をもとにまとめ，持続可能な社会の実現に向けた提案ができたか。 SDGsの目標をふまえ，海や陸の豊かさを守るための国際的な取り組みや具体的な対策を提言できたか。	地球環境問題のしくみや原因の理解とともに，地球市民の一人として，それらの問題が人々の生活に与える影響について意欲的に探究し，どのような行動ができるかを追究できたか。	レポート（国際機関から地球環境問題を調べる） リアクションペーパー 考査
4 地球的課題と国際協力	1地球環境問題	1.環境問題と持続可能な社会	45	国際機関のウェブサイトや主題図，統計資料などから，環境問題の現状や原因を情報収集できたか。 環境問題の現状を捉え，原因や影響を図解して整理できたか。			
		2.国境を越える汚染	46				
		3.森林減少・砂漠化とその対策	47				
		4.気候変動とその対策	48				
	2資源・エネルギー問題	1.鉱物資源・エネルギー資源とその課題	49	主題図から資源の分布が偏在していることを理解できたか。 限りある資源の問題を解決するためのリサイクルや再生可能エネルギーのしくみを理解できたか。	主題図などをもとに鉱物資源とエネルギー資源の分布と今後の将来需要を予測し，SDGsの目標をふまえ今後必要な鉱物やエネルギーの利用について提案できたか。	日常利用されている鉱物資源やエネルギー資源を調べ，その輸入先やリサイクルなどの現状を意欲的に探究し，持続可能な利用について追究できたか。	発表（身近な鉱物資源とこれからの利用） リアクションペーパー　考査
		2.資源のリサイクル・再生可能エネルギー	50				
	3人口・食料問題	1.人口と人口問題	51	世界人口の増加で生じる問題を世界的視野から理解し，人口増加地域と人口停滞地域における人口問題の違いを整理できたか。 人口資料をもとにした図版を読み取り分析することができたか。 世界の食料問題を主題図などから現状を認識し，その自然的，社会的な背景を理解できたか。	世界人口問題の現状を資料を比較しながらまとめ，日本の人口問題についての提言を他国と比較しながら考察できたか。 飢餓と飽食の世界的な分布を主題図やグラフなどの資料から考察し，その背景とSDGsの目標をふまえ，とくに栄養不足人口が多いサブサハラを例として対策を協議できたか。	世界や主要国の人口の推移を捉え，他国の事例を参考にして日本と比較しながら人口問題について意欲的に探究できたか。 人口問題と食料問題をそれぞれ捉えながら，両者のつながりを図表などを用いて意欲的に整理し，国際社会の一員として取り組む国際協力を具体的に追究できたか。	グループ協議（サブサハラの栄養不足への対策） リアクションペーパー 考査
		2.世界各地の人口問題	52				
		3.二つの食料問題	53				
		4.食料問題の背景と解決策〜サブサハラ	54				
	4居住・都市問題	1.発達する都市	55	世界の視野で都市人口率の増加を捉え，都市内部の視野で景観や場所による役割の違いをふまえながら都市の構造を理解できたか。 人口が集中する都市で生じる問題と都市計画が行われた事例から問題の対策例を整理できたか。	都市への人口集中を主題図やグラフから捉え，都市と農村の景観を比較しながら考察できたか。 人口集中と都市問題の発生，途上国と先進国の都市問題を通じ，人口集中によって生じる諸問題を資料をもとに考察し，SDGsの目標とともに解決の方策や課題を提案できたか。	世界的な視野と地域的な視野で縮尺を変え，都市問題の事例をもとに多角的，多面的な視点で都市問題の構造を意欲的に探究できたか。 途上国の都市問題について先進国での都市計画などを参考に，国際協力の立場で課題解決に結びつけることができたか。	発表（都市の過密化の事例とその対策を提案） リアクションペーパー 考査
		2.都市への人口集中にともなう問題	56				
		3.居住・都市問題と都市計画	57				
ステップアップ③「誰も置き去りにしない世界」を考える。			58	SDGsの理念と目標を理解し，多面的，多角的に考察し，課題と必要な解決策を構想することができたか。	SDGsの目標をふまえ，対策が他の課題におよぼす影響について考察できたか。	国際協力に関心を持ち，当該国の人の立場で意欲的に対策と影響を考えることができたか。	発表（世界のトイレの安全性と対策）
導入：世界地図でとらえる自然災害のリスク			59	日本の自然環境の特徴と生活文化との関わりを理解できたか。 日本列島における自然災害について具体的事例を通じて，災害のしくみや特徴，地域性，防災への取り組み方や課題を理解できたか。 地形図やハザードマップを活用し，防災と避難行動について考察する技能を身につけることができたか。	日本の自然環境と生活との関わりを主題図や写真から考察できたか。 日本の自然環境の特徴を反映した自然災害が発生してきたことを資料から読み取り，それをふまえて自然災害時の対策を考察できたか。 自らの生活圏の防災について，資料から適切に判断し，課題と避難行動を協議できたか。	自然環境の特徴と自然災害とのつながりを意欲的に探究し，過去の災害事例を調べることができたか。 GISなどを活用し，自然災害への対策を意欲的に探究できたか。 災害発生時の自助・共助・公助をふまえ，身近な地域で発生が予想される場面を想定して，意欲的に対策を検討できたか。	グループ協議（身近な地域の災害予測とその避難行動） リアクションペーパー 考査
5 生活圏の諸課題	1日本の自然環境と防災	1.世界からみた日本の地形の特色	60				
		2.世界からみた日本の気候の特色	61				
		3.風水害と防災	62				
		4.火山の噴火と防災	63				
		5.地震・津波と防災	64				
		6.都市型災害と防災	65				
		7.防災への心構え〜自助・共助・公助〜	66				
	ステップアップ④ 地図を防災・避難行動に役立てよう。		67	インターネット上の電子地図などを活用し，防災対策を検討する技能を身につける。	防災に必要な地理情報を収集し，その資料をもとに回避行動を考察できたか。	意欲的に地理情報を収集し，避難行動を検討できたか。	グループ協議（防災シミュレーション）
	導入：地理の力で地域の課題を解決しよう。		68	地域的な課題についての調査法を身につけることができたか。 統計資料を収集し，それを主題図に表現する方法をが身についたか。 調査結果を主題図などにまとめ，他地域と比較して考察する技能を身につけることができたか。	調査で得られた結果を，主題図や表などに整理できたか。 得られた資料を根拠にして，地域の特徴や課題を見つけ，まちづくりのプランを構想できたか。	身近な地域に様々な課題があることを見出し，意欲的に主題図やグラフなどを資料を作成できたか。 主題図などの調査結果を根拠にして，意欲的に地域の課題解決に向けたまちづくりのプランを検討し，発表できたか。	発表（身近な地域の課題とまちづくりプラン） リアクションペーパー
	2生活圏の諸課題と地域調査	1.主題図からみた日本の特徴と課題	69				
		2.地域調査① 事例地域の選定〜事前調査	70				
		3.地域調査② 現地調査〜調査地図の作成	71				
		4.地域調査③ 他地域との比較〜まとめ	72				
ステップアップ⑤ 地域調査の結果を発信しよう			73	地域調査の結果を発表する方法を理解できたか。	主題図や写真などの資料を用いて考察したことを他者に説明できたか。	根拠となる資料を提示して他者に対してわかりやすく説明できたか。	

地理総合　選定のポイント

弊社ウェブサイトに同内容のExcelファイルを用意しています。ダウンロードしてご利用ください。

	観　点	内容の特徴
内容の選択・程度	学習指導要領の教科の目標に沿った内容編成 必修科目として基本・基礎的な知識・技能の習得	・全ての高校生が履修する地理総合として，教科の目標を達成し，地理歴史科学習の基礎となる知識・技能を過不足なく学ぶことができるよう，全体が編成されている。 ・日本の領域について，北方領土，竹島，尖閣諸島といった領土に関する課題について適切に取り上げるとともに，海洋国家としての日本の位置付けを理解できるように配慮されている。 ・日本の自然環境の特色と自然災害について体系的に記述するとともに，教科書を通して身につけた地理的な思考力・判断力をもとに，地域の課題について自分なりの解決策を表現できるよう，工夫されている。
組織・配列・分量	内容の構成・配列の適正 学習意欲を高める構成	・1つの主題が，「イントロ」「本文」「まとめと探究」という統一した流れで，見開きごとに完結する構成になっており，基礎的な知識が精選して掲載されている。 ・学習指導要領の項目に沿って，標準的な授業時数で完結するように構成されており，基礎から段階的に知識・技能を習得することができるよう，配慮されている。 ・中学社会科の地理的分野で学習したことを踏まえ，知識・技能の両面で学習内容を発展・深化させた構成になっており，中高接続への配慮がなされている。 ・第3章「世界各地の生活文化」では，4つの観点から10の事例を選択できるようになっており，多様性のある世界の生活文化について，幅広い観点から学習できるように配慮されている。
表記・表現及び指導に対する工夫や配慮	用語や解説の取り上げ方 図や写真の取り上げ方 指導資料やデジタル教材の充実	・アニメやスマホゲームを地図学習の題材として取り上げたり，生徒の関心を引きつけるテーマのコラムや豆知識を掲載したりして，学習意欲を高めるための配慮がなされている。 ・平易な表現で本文を記載するとともに，重要用語を太字で示し，関連箇所への参照ページを明記している。用語も精選されてり，必要に応じて用語解説を欄外に記載するなどの工夫がなされている。 ・二次元コードで動画や資料，関連ウェブサイトへのリンクを掲載するとともに，見開きごとに調査の手がかりとなる「情報源」を掲載しており，生徒の自学自習に対応している。 ・生徒用のデジタル教科書や準拠版ワークブック，教師用の指導書やICTライブラリなど，周辺教材が整備されており，教科書との組み合わせでより効果的に指導することができる。
印刷・造本上の配慮	ユニバーサルデザインへの配慮 環境への配慮と印刷の鮮明さ	・カラーユニバーサルデザイン（CUD）に配慮した色づかいであり，可読性の高いUDフォントを使用しているため，多くの生徒にとって読みやすい紙面になっている。 ・植物油インクや再生紙を使用しており，地球環境や限りある資源に配慮し，SDGs（持続可能な開発目標）に貢献している。 ・発色がよく鉛筆やペンで書き込みのしやすい用紙を使用しており，写真や図版も解像度が高く鮮明で，製本も堅牢である。
総合所見		・基礎的な知識・技能が過不足なく身につくとともに，多様な世界の生活文化を多面的・多角的に理解できるよう，配列に工夫がなされている。 ・地図・GISの作業や探究学習を通して思考力・判断力が段階的に身につくとともに，諸課題に対する解決策を考え，自分なりに表現する力が身につくように構成されている。 ・2単位の必修科目として内容・程度・分量のバランスが取られており，指導しやすく，生徒自らも理解しやすい教科書となっている。

令和6（2024）年度用　二宮書店 教科書・地図帳 ラインナップ

130 二宮 地総704



地理総合
世界に学び地域へつなぐ

B5 判・246 頁

豊かな題材と鮮度ある情報
基礎から大学入試まで対応
地理探究へとつながる地理
総合教科書の決定版

130 二宮 地総705

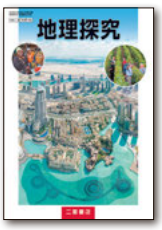


わたしたちの地理総合
世界から日本へ

AB 判・214 頁

ビジュアルにアクティブに
世界と日本の今を知る66テーマ
主題型授業をリードする教科書

130 二宮 地探703



地理探究

B5 判・326 頁

大学入学共通テストに
対応，地理総合で身に
つけた基礎力を実践力
へとつなげる教科書

130 二宮 地図704



高等地図帳
B5 判・166 頁

収録数の多い
世界地図と日本地図

130 二宮 地図705



詳解現代地図最新版
AB 判・182 頁

350タイトル以上の
豊富な資料図

130 二宮 地図706



基本地図帳
A4 判・166 頁

ビジュアル中心で
大きな地図

130 二宮 地図707



コンパクト地理総合地図
AB 変型判・182 頁

新しい判型で
地理総合対応の地図

詳しくは
こちらから

https://www.ninomiyashoten.co.jp/
二宮書店　検索

二宮書店
〒101-0047 東京都千代田区内神田1-13-13 山川出版社ビル５階
Tel. 03-5244-5850　Fax. 03-5244-5963